

報 告

(1) 令和7年度宮崎県医師会事業報告について

令和7年度
公益社団法人 宮崎県医師会
事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、令和7年度の重点項目に、以下の7項目を掲げ、令和7年3月11日（火）に開催した令和6年度第4回理事会で承認された事業計画（令和7年6月14日（土）第182回宮崎県医師会定例代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

1. 国民皆保険の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員を始めとする医療従事者不足の解消
 - 3) 各郡市医師会との連携強化
 - ①地域医療構想調整会議への関与
 - ②地域包括ケアシステム構築に向けた協力
 - 4) 医療と介護の連携と在宅医療の推進
3. 新興・再興感染症及び大規模災害への備え
4. 医療安全の確保
5. 医師及び医療従事者の働き方改革への対応
6. 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保
7. 会員福祉の充実と組織強化

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 県医師会医学会の開催 1
2. 日医生涯教育制度、日医かかりつけ医機能研修制度、日本専門医機構認定共通
講習への対応 1
3. 研修登録医制度の推進 1
4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰 1
5. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援 2

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上 3
2. 医療保険運営の円滑化 4

第 3. その他の事項

1. 創立 137 周年記念医学会の開催 4
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み 5

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策 6
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実 9
 - 3) 在宅医療の充実 13
 - 4) 医療情報システムの構築 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進 16
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施 17
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力 18
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進 18
 - 10) へき地医療への協力 18
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力 18

12) 全国医師会共同利用施設総会（令和9年度）の準備	18
13) 臨床検査精度管理事業の推進	18
14) 臨床研究倫理審査への対応	19
第2. 医療安全対策	
1. 医療安全への積極的な取り組み	19
2. 医療事故調査制度への対応	19
3. 個人情報保護法への適切な対応	20
第3. 介護保険対策	
1. 地域包括ケアシステムの構築及び介護保険制度への対応	20
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	21
3. 県高齢者保健福祉計画への協力	22
4. 介護関連団体との連携強化	22
5. 介護報酬改定への対応	22
第4. 医療関係者対策	
1. 医療従事者の確保と質の向上並びに地位向上の推進	23
2. 准看護師養成制度の堅持	23
3. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進	23
4. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応	24
5. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会、日医医療秘書養成施設への協力	24
第5. 広報活動	
1. 県医ホームページの充実	25
2. 情報統計調査活動	25
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	25
4. 花粉情報の提供	25
5. 県内報道機関との意見交換会の開催	25
第6. 勤務医との連携・協調	
1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	26
2. 未加入勤務医への入会促進	26
3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み	26
第7. 各郡市医師会との連携	
1. 各郡市医師会が行う事業への協力	27
2. 各郡市医師会長協議会の開催	27
3. 各郡市医師会役員等連絡協議会の開催	27
第8. 各専門分科医会との連携	
1. 各専門分科医会との連携	29

2. 各専門分科医会長会の開催	29
-----------------	----

第9. その他の事項

1. 医師資格証の普及、促進	30
2. 医師会組織力の強化	30
3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携	30
4. 医療情報コーナーの充実	31
5. 警察医会への協力及び警察活動協力医会の活動促進	31

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 公衆衛生活動	32
2. 健康スポーツ医学の推進	35

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進	35
2. 県民からの医療・健康相談への対応	36

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 母子保健、母体保護活動	38
2. 乳幼児保健の推進と協力	40
3. 学校保健の推進と協力	41
4. 産業保健活動	42

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 医業経営の安定化	44
2. 日医年金への適切な対応	45

3. 県医師国民健康保険組合への協力	45
4. 県医師協同組合への協力	45
5. 県病院企業年金基金への協力	45
6. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力	45
7. 高齢会員への祝賀	45
8. スプリンクラー設置補助事業への対応	45
9. 婚活への支援	46
10. 医療従事者の安全確保への対応	46
第2. 医療安全対策	
1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化	46
2. 診療情報提供の推進	46
3. 苦情処理	46
第3. 広報活動	
1. 日州医事の刊行	47
2. 医家芸術展の開催	47
第4. 地域医療体制の整備	
1. 労災保険診療の向上	48
2. 交通事故医療対策	48
第5. その他の事項	
1. 九州医師会連合会事業への協力と参加	51
2. 日本医師会が行う事業への協力と参加	52
3. 日本医学会への協力	52
4. 医師会事務の効率化	52
5. 三師会との連携	53
6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催	53
7. その他必要な事項	53
庶務関係	54
会計関係	56
参考資料	
その他の諸会議	57
医師連盟関係の諸会議	58
令和7年度 宮崎県医師会FAXニュース	59

公益事業 1 **◇生涯教育の推進と充実を図る事業**

第 1. 生涯教育の強化充実

- R7. 9月1日 医学会誌編集委員会【Web会議】
 9月6日 県医師会医学会【Web会議】
 11月16日 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
 12月3日 医学賞選考委員会【Web会議】
R8. 2月19日 医学会誌編集委員会【Web会議】
 3月16日 県医医学会役員会【Web会議】

1. 県医師会医学会の開催

日時：9月6日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：77名
「重粒子線がん治療の現状と今後の展開」
塩山善之 先生（九州国際重粒子線がん治療センター長）
「かかりつけ医機能報告制度について」
城守国斗 先生（日本医師会 常任理事）

2. 日医生涯教育制度、日医かかりつけ医機能研修制度、日本専門医機構認定共通講習への対応

◇日医生涯教育制度

概要：316学会を認定（うち3学会が中止）。令和6年度単位取得者数1,280名（単位取得率65.1%、全国平均49.7%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：平成28年度4月より制度が開始され、令和7年度末の認定者数は118名。

- ・日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：11月16日（日） 場所：県医師会館 受講者数：47名

概要：日医かかりつけ医機能研修制度に基づく応用研修の単位として最大6単位が認定される研修会を開催。このほか、10月19日（日）、11月3日（月・祝）に日医主催のWeb研修会が開催され本県から計102名が受講。

- ・かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2.の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に掲載（P.21））

- ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

（公益事業4 第1.2.4「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載（P.40））

◇日本専門医機構の必修共通講習

概要：日本専門医機構の共通講習必修単位が取得できる講習会を3回開催。

- ・令和7年度HTLV-1母子感染対策事業研修会（Web講習会）

単位：感染対策1単位

日時：12月12日（金） 場所：県医師会館 参加者：会員等28名参加。

- ・令和7年度HIV・エイズ対策講習会

単位：感染対策1単位

日時：2月1日（日） 場所：県庁防災庁舎 参加者：会員等8名参加。

- ・令和7年度宮崎県医師会母体保護法指定医師研修会（Web講習会）

単位：医療安全1単位、医療倫理1単位

日時：2月7日（土） 場所：県医師会館 参加者：会員等57名参加。

3. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で37年目。産科・婦人科1名、総合周産期母子医療センター1名、精神科1名、病理診断科1名、皮膚科1名の合計5名が登録し研修。

4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し、第49巻2号（12編）及び第50巻1号（19編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第39回）

概要：12月3日（水）の医学賞選考委員会で協議し、12月16日（火）の全理事協議会で以下の論文を医学賞と決定した。

【医学賞】

「宮崎大学医学部附属病院におけるNOMIの治療戦略」

落合貴裕 先生（独協医科大学上部消化管外科）

5. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援

概要：各郡市医師会、各専門分科医会、園医部会、学校医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った（各郡市医師会10回、各専門分科医会12回、部会3回）。

第2. 医療保険対策

- R7. 4月15日 九州厚生局宮崎事務所等との保険医療機関の指導計画等打合せ
- 4月16日 支払基金審査運営協議会
- 4月22日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 4月24日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 5月14日 支払基金審査運営協議会
- 5月22日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 5月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 6月24日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 6月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 7月3日 社会保険医療担当者の個別指導
- 7月16日 支払基金審査運営協議会
- 7月24日 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
- 7月24日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 7月24日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 7月29日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 8月20日 支払基金審査運営協議会
- 8月21日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 8月21日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 8月25日 県国民健康保険運営協議会
- 8月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 9月17日 支払基金審査運営協議会
- 9月18日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
- 9月25日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 9月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 10月2日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 10月15日 支払基金審査運営協議会
- 10月16日 社会保険医療担当者の個別指導
- 10月23日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 10月23日 県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
- 10月26日 日医社会保険指導者講習会
- 10月28日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

【 公益事業 1 】

- 11月12日 支払基金審査運営協議会
11月20日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
11月27日 社会保険医療担当者の個別指導
11月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
12月11日 社会保険医療担当者の個別指導
12月18日 日医社会保険指導者講習会伝達講習会【Web会議】
12月23日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
12月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
R8. 1月14日 支払基金審査運営協議会
1月15日 社会保険医療担当者の特定共同指導
1月16日 社会保険医療担当者の特定共同指導
1月22日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
1月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
2月18日 支払基金審査運営協議会
2月19日 社会保険医療担当者の新規個別指導
2月19日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
2月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
3月12日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
3月18日 支払基金審査運営協議会
3月19日 県国民健康保険運営協議会
3月24日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
3月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
3月26日 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会【Web会議】

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導会補助金として援助を行った（各郡市医師会18回、各専門分科医会23回）。

2) 日本医師会社会保険指導者講習会への参加と伝達講習会の開催

概要：医学・医術の進歩に対応するための基礎的知識を体系的に習得し、社会保険診療の質の向上を目的とした日本医師会及び厚生労働省主催の講習会が6年ぶりに開催され、本県からは本会担当役員を含む4名が参加した。また、その内容を県内会員に共有するため伝達講習会を開催した。

◇日本医師会社会保険指導者講習会

日時：10月26日（日） 場所：日本医師会大講堂

参加者：4名

◇日本医師会社会保険指導者講習会伝達講習会

日時：12月18日（木） 場所：宮崎県医師会館〔Web会議〕

参加者：74名（現地6名、Web68名）

生涯教育講演：

「病診連携と多職種で取り組む日本のCKD対策」

藤元昭一先生（宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座特別教授）

「アトピー性皮膚炎－病態解明と治療に関する最近の進歩」

天野正宏先生（宮崎大学名誉教授・社会医療法人同心会古賀総合病院皮膚科）

「睡眠障害についてかかりつけ医が知っておきたいこと」

石田 康先生（一般財団法人弘潤会野崎病院長・宮崎大学名誉教授）

3) 「保険診療の手引き」による保険診療標準化と会員への周知

概要：「保険診療の手引き」を活用し、会員医療機関からの問い合わせに対応した。

4) 審査支払機関への適切な対応

概要：毎月開催される支払基金審査運営協議会に会長が出席した。また、審査支払機関から審査の取扱い等に関して担当役員が適宜対応した。

2. 医療保険運営の円滑化

1) 九州厚生局等の指導・監査時の立会い及び保険指導への適切な対応

概要：九州厚生局と宮崎県が保険医療機関に対して実施する保険指導に、担当役員が立会いを行った。なお、集団指導については、eラーニングにより実施された。

◇集団的個別指導	2回 50件	◇新規個別指導	4回 9件
◇個別指導	4回 6件	◇特定共同指導	1回 1件
◇新規指定時集団指導	3回 18件	◇更新時集団指導	2回120件
◇新規登録時集団指導	2回 53人		

2) 審査委員会及び各専門分科医会との緊密な連携

概要：社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の任期満了（令和7年5月31日迄）に伴い、「宮崎県医師会社保及び国保審査委員会委員の選任基準」に基づき、郡市医師会及び専門分科医会の協力を得て審査委員の推薦を行った。また、社保審査委員の任期途中の辞任に伴い、後任の推薦も行った。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から発出される情報を中心に、会員への情報発信を行った。また、会員から寄せられる保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関や九州厚生局宮崎事務所等に確認のうえ回答した。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求上の問題点等について協議した。

5) 令和8年度診療報酬改定への対応

概要：厚生労働省や日本医師会等から発出される診療報酬改定に関する情報について、FAXニュースや各郡市医師会を通じて会員へ周知するとともに、本会ホームページ内の「令和8年度診療報酬改定情報」ページに関連資料を随時掲載した。また、医療機関から寄せられた質問に対しては、九州厚生局宮崎事務所等の関係機関へ照会のうえ回答した。

6) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会に役員が委員として参画し、後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営に向けて協議を行った。

7) 後期高齢者医療広域連合運営への理解と協力

概要：県後期高齢者医療広域連合が行う各種保健事業の広報等に協力した。

第3. その他の事項

- R8. 1月29日 第11回ワークショップ 「会員の倫理・資質向上をめざして」
2月25日 医神祭
2月25日 県医師会創立137周年記念医学会

1. 創立137周年記念医学会の開催

日時：2月25日（火） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：45名（現地14名・Web31名）

【 公益事業 1 】

概要：医神祭を執り行った後、医学会を開催した。

医学賞受賞者講演

「宮崎大学医学部附属病院におけるNOMIの治療戦略」

落合貴裕 先生（独協医科大学上部消化管外科）

（公益事業1 第1.4の「医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰」に掲載（P.1））

特別講演

「運動器再生研究と実用化への取り組み」

亀井直輔 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座 整形外科学分野 教授）

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：宮大医学部医の倫理委員会に役員が就任し、研究者等から申請された研究等の実施計画とその成果の公表予定の内容を倫理的・科学的妥当性の観点から審査、研究等の実施に伴う諸問題等について審議した。

公益事業2 ◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

- R7. 4月23日 保育支援事業打合せ会
 4月26日 県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会
 5月17日 男女共同参画フォーラム
 5月18日 レジナビフェア福岡
 6月6日 宮大医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院合同説明会
 6月11日 宮大医学部地域枠全体ミーティング
 6月25日 保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会
 6月29日 レジナビフェア東京
 7月9日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 7月12日 県専門研修プログラム合同説明会
 7月17日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 8月1日 日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議打合せ会
 8月25日 男女共同参画委員会【Web会議】
 8月28日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 8月28日 県地域医療対策協議会
 8月28日 医師偏在是正に向けた全国広域マッチング事業説明会【Web会議】
 9月13日 日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議
 9月19日 未来の医療を語るオールみやざき交流会
 9月20日 保育支援事業スキルアップ研修会・全体顔合わせ会
 10月3日 地域医療現場における働きやすい環境を考える会
 10月8日 日医医師偏在是正に向けた全国広域マッチング事業に関する打合せ会
 10月12日 宮崎から医師をめざそう！応援フォーラム
 10月23日 医療現場のワークライフバランスセミナー【Web会議】
 10月26日 イーレジフェアオンライン【Web会議】
 10月27日 宮大医学部附属病院専門研修プログラム連絡協議会
 11月12日 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
 11月18日 宮大医学部医師キャリアセミナー
 11月26日 医師を目指す学生のためのキャリアセミナー
 11月29日 宮大医学部附属病院研修ローテート等説明会
 12月12日 指導医のための教育ワークショップ打合せ会
 12月13日～14日 指導医のための教育ワークショップ
 12月15日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 12月15日 県地域医療対策協議会
 12月22日 宮大医学部地域枠全体ミーティング
- R8. 2月2日 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ【Web会議】
 2月5日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 2月5日 県地域医療対策協議会

【 公益事業 2 】

- 2月18日 日医医師偏在是正に向けた全国広域マッチング事業に関する打合せ会
2月28日 レジナビFairオンライン【Web会議】
3月23日 県臨床研修・専門研修運営協議会【Web会議】

(1) 県内の臨床研修医及び専攻医の確保の推進

◇宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会

日時：4月26日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：本県で臨床研修を始める研修医を歓迎し、また、研修医同士の連帯感を醸成することを目的として開催。研修医64名が参加。

「イントロダクション」

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部附属病院 県臨床研修・専門研修運営協議会WG委員長）

「“できレジ”を目指そう！」

松浦良樹 先生（古賀総合病院）

「救急サバイバル」

田中達也 先生（宮崎大学医学部附属病院）

「地域医療研修の魅力」

中村行人 先生（県立延岡病院）

「研修中の勉強法」

早川 学 先生（県立宮崎病院）

「研修医Tips集」

米良大雅 先生（県立宮崎病院）

「研究のススメ」

酒井克也 先生（宮崎大学医学部附属病院）

「ストレスマネジメント」

松田隆志 先生（宮崎生協病院）

「Q&A・アンケート入力」

◇宮大医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院合同説明会

日時：6月6日（金） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮大医学部医学生を対象に、マッチングスケジュールや県内臨床研修病院研修プログラムの説明を開催。医学生110名が参加。

◇県専門研修プログラム合同説明会

日時：7月12日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：新専門研修プログラムの概要説明や各基幹施設の領域別のプレゼンを行うとともに、プログラムごとにブースを設け個別相談を開催。基幹施設の医師と研修医との交流会も行った。研修医51名、医学生10名、関係者97名の計158名が参加。

◇未来の医療を語るオールみやざき交流会への協力開催

日時：9月19日（金） 場所：宮崎観光ホテル 参加者：159名

概要：宮大医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の指導医や研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した。

◇宮崎から医師を目指そう！応援フォーラムの協力開催

日時：10月12日（日） 場所：ニューウェルシティ宮崎

概要：高校生を対象に、医学部合格までの受験体験談や医学部卒業後の医師キャリア等について講演を行い医学部進学へのモチベーションを高めるとともに、本県のキャリア形成プログラムの概要説明を行った。高校生等180名が参加。

◇レジナビフェアへの出展

概要：本県で研修を行う研修医確保のため県内8基幹型臨床研修病院が参加。

出展病院及び参加者数

- ・5月18日（日） レジナビフェア福岡

【 公益事業 2 】

出展病院：宮大医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院、県立日南病院、古賀総合病院、宮崎生協病院、宮崎市郡医師会病院

参加者：医学生92名

・6月29日（日） レジナビフェア東京

出展病院：宮大医学部附属病院、県立延岡病院、県立日南病院、宮崎生協病院

参加者：医学生40名

・10月26日（日） イーレジフェアオンライン

出展病院：宮大医学部附属病院、県立延岡病院、宮崎生協病院

参加者：医学生3名

・2月28日（土） レジナビFairオンライン

出展病院：県内8基幹型臨床研修病院

参加者：医学生85名

◇指導医のための教育ワークショップ

日時：12月13日（土）、14日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に、教育カリキュラム作成方法や臨床研修の課題等についての講習会を開催。県内38名の医師が参加、修了証を交付。

ディレクター

金丸吉昌 先生（宮崎県医師会 副会長）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター教授／
宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院 医師育成・定着支援センター長・特任教授）

上園繁弘 先生（千代田病院腎臓内科）

山内弘一郎 先生（県立延岡病院麻酔科 部長）

安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 講師）

宮内俊一 先生（宮崎大学医学部卒後臨床研修センター 副センター長）

黒木 純 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 助教／
地域医療支援機構宮崎大学分室）

タスクフォースアシスタント

中村佳菜子 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 特別助教）

（2）宮崎県キャリア形成プログラムの有効な運用への関与

概要：県地域医療対策協議会に役員が参画し、キャリア形成プログラムの内容や医師派遣の状況、医師確保計画等について現状把握や課題解決に向け協議。

（3）宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座、医療人育成推進センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座及び医療人育成推進センター・卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力するとともに、行政に対して継続的な支援を要望。

（4）女性医師離職防止・復職支援・キャリアアップ支援の推進

◇女性医師等保育支援サービスシステム事業

概要：県からの補助事業として実施。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と本事業で養成した保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を実施。

登録者：女性医師57名、保育サポーター41名。 利用実績：322件。

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリス

トを活用し情報交換を実施。

◇男女共同参画委員会

日時：8月25日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：女性医師支援に関する取組の報告、日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議における議題・意見交換事項について協議。

◇女性医師等就労環境改善支援補助金に関する周知及び事前審査

概要：女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対して周知を行うとともに、医療機関から提出された申請書の事前審査を実施。

◇女性医師等復職・再研修・キャリアアップ支援補助金に関する周知

概要：女性医師の復職・再研修・キャリアアップを支援する医療機関に対して周知を実施。

(5) 医師の働きやすい環境の整備と働き方改革への対応

◇概要：医療勤務環境改善支援センターを設置（平成27年3月）

（公益事業2 第4. 4. の「医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応」に掲載（P. 24））

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

概要：医療機関において男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会となることを目的に、医療従事者向けセミナーを開催。

日時 10月23日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：63名

「女性医師等支援に関する各種補助金について」

山内聖子 様（宮崎県福祉保健部医療政策課 主幹）

荒木早苗 先生（宮崎県医師会 常任理事）

「人生の終わりに「ありがとう！幸せでした！」と思い合える生き方を探して

～5人の子供と男性育休～地方（福島）移住で得た宝もの」

岩楯兼尚 先生（大原総合病院脳神経外科 部長/

福島県立医科大学脳神経外科 客員講師）

◇医師を目指す学生のためのキャリアセミナー

概要：医師を目指す学生と現役の医師が気軽に意見を交わせる場を提供することにより、キャリア形成に関する関心・意欲を高めることを目的とし、学生3名と医師1名のグループに分かれ、テーブルトークやトークセッションを行った。

日時 11月26日（水） 場所：宮崎大学清武キャンパス

参加者：22名

古川貢之 先生（宮大医学部外科学講座心臓血管外科学分野 教授）

魏 峻洸 先生（宮大医学部病理学講座構造機能病態学分野 助教）

富森馨予 先生（宮大医学部産婦人科 助教）

明利聡瑠 先生（宮大医学部医療人育成推進センター/宮大医学部小児科 特別助教）

(6) 医療機関勤務環境評価センター事業への協力

概要：役員2名が医療機関勤務環境評価センターの医療サーベイヤーとなっている。

2) 保健医療福祉の提供体制の充実

- R7. 4月17日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
5月15日 県医療審議会及び県医療介護推進協議会
6月2日 県糖尿病対策推進会議小幹事会
6月5日 県循環器病対策推進協議会
6月12日 県移植推進財団評議員会
6月21日 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会【Web会議】
6月22日 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会【Web会議】

【 公益事業 2 】

- 6月30日 県地域医療構想策定データ分析キックオフミーティング【Web会議】
- 7月7日 県糖尿病対策推進会議幹事会
- 7月9日 県難病対策協議会
- 7月16日 日医地域医療対策委員会
- 7月17日 宮崎県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
- 7月24日 県糖尿病・慢性腎臓病対策検討会
- 7月29日 県自殺対策推進協議会
- 8月6日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
- 8月30日 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会【Web会議】
- 9月3日 日医地域医療対策委員会
- 9月5日 「地域医療構想の取組の推進に向けた調査」にかかる説明会【Web会議】
- 9月18日 西都児湯地域医療構想調整会議
- 10月16日 県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会【Web会議】
- 10月21日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
- 11月2日 糖尿病予防フェスタ
- 11月5日 地域医療連携懇談会
- 11月19日 日医地域医療対策委員会
- 12月8日 新たな地域医療構想を見据えたかかりつけ医機能報告に係る研修会【Web会議】
- 12月8日 地域医療委員会【Web会議】
- 12月10日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
- 12月11日 外国人患者対応に関する研修会【Web会議】
- 12月11日 県医療審議会及び医療法人等部会
- 12月15日 自殺対策うつ病研修会【Web会議】
- R8. 1月9日 県地域医療構想調整会議
- 1月9日 県依存症対策推進協議会【Web会議】
- 1月21日 日医地域医療対策委員会
- 1月28日 県糖尿病・慢性腎臓病対策検討会
- 1月31日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会
- 2月1日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会
- 2月4日 県肝炎対策懇話会
- 2月4日 県医療審議会医療計画等部会
- 2月12日 県循環器病対策推進協議会
- 2月15日 緩和ケアチーム研修会
- 2月26日 都城北諸県地域医療構想調整会議
- 3月4日 日医地域医療対策委員会
- 3月9日 県リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業に関する連絡会議
- 3月10日 地域医療構想データ分析チームミーティング【Web会議】
- 3月12日 日医主催かかりつけ医機能報告制度説明会【Web会議】
- 3月16日 県移植推進財団定例理事会
- 3月16日 日南串間地域医療構想調整会議
- 3月17日 厚労省医療政策研修会【Web会議】
- 3月26日 県・都城市北諸県郡医師会地域医療介護構想セミナー

【 公益事業 2 】

(1) 県医療計画及び地域医療構想（病床機能報告・外来機能報告等）への対応

概要：地域医療構想アドバイザーを務める役員が国の会議や各地域で開催される調整会議等に参加するとともに病床・外来機能報告制度等について対応。

(2) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各郡市医師会等の事業提案を取りまとめて県に要望。

(3) かかりつけ医機能の向上と活用

概要：新たな地域医療構想を見据え、かかりつけ医機能報告研修会及び地域医療委員会等を開催するとともに、初回報告の期限等を会員へ周知。

◇新たな地域医療構想を見据えたかかりつけ医機能報告に係る研修会

日時：12月8日(月) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：151名

「新たな地域医療構想と諸課題」

今村 英仁 先生（日本医師会 常任理事）

◇地域医療委員会

日時：12月8日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：多くの医療機関にかかりつけ医機能報告制度への参加を促し、地域に必要なかかりつけ医機能の確保に向けた地域医療構想調整会議等への協議につなげるため検討を行った。

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載（P.21））

◇かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

（公益事業4 第1.2.4「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載（P.40））

(4) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要：多職種が対象の研修会を開催するとともに、県介護支援専門員協会など多職種団体の各種会議に参加。

(5) プライマリ・ケアの推進

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会総会・研修会

日時：8月30日(土) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：36名

「災害は誰かの問題ではない - 能登半島地震の現場から見た支援と絆の力 -」

板谷智也 先生（宮崎大学医学部看護学科 生活・基盤看護科学講座 地域・在宅看護学領域 教授教授）

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌

概要：学術広報委員会を開催し、第24（通算79）号・第25（通算80）号を発刊。

(6) 緩和ケア及びアドバンス・ケア・プランニングの推進

◇緩和ケアチーム研修会

日時：2月15日(日) 場所：県医師会館 参加者：61名

概要：県からの委託事業。緩和ケアチームに対する研修及び拠点病院等で開催する緩和ケア研修会の修了者へのフォローアップとして、研修会を実施。

特別講演1「がん患者のせん妄～ガイドライン2025年版（改訂第3版）のポイント～」

谷向 仁 先生（名古屋市立大学大学院看護学研究科精神保健看護学 教授）

特別講演2「多職種で対応するせん妄治療」

船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院精神科 講師）

グループワーク「せん妄」

特別講演3「長野市民病院で、がん患者さんの“食べられない”に対してはじめてしたこと」

久保佳子 先生（長野市民病院緩和ケア内科 部長）

ファシリテーター：

【 公益事業 2 】

谷向 仁 先生（名古屋市立大学大学院看護学研究科精神保健看護学 教授）
久保佳子 先生（長野市民病院緩和ケア内科 部長）
船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院精神科 講師）
内藤明美 先生（宮崎県医師会 理事/宮崎市郡医師会病院緩和ケア内科 部長）
高橋稔之 先生（宮崎医療センター病院緩和ケア内科 部長/緩和ケアセンター長）
西村亜希 様（宮崎大学医学部附属病院看護師）

（7）糖尿病対策の推進及び糖尿病発症予防-糖尿病性腎症重症化予防対策の推進

概要：糖尿病関連団体とともに県糖尿病対策推進会議を組織し、今年度から「糖尿病予防フェスタ」という名称で世界糖尿病デーに合わせイベントを実施した他、糖尿病予防の普及・啓発のため各市町村広報誌に啓発資料の掲載や県内3か所でのブルーライトアップに協力。また、県からの委託事業として、県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会を開催。

◇糖尿病予防フェスタ

日時：11月2日（日） 場所：イオンモール宮崎

概要：県糖尿病対策推進会議と県との共催で、事前に撮影した糖尿病予防に関する講演動画の放映とパネル展示、無料検診と医療相談を実施。

「糖尿病とともに生きる」

田中友梨 先生（宮崎大学医学部附属病院内分泌代謝糖尿病内科）

「糖尿病と歯科疾患の関係」

弓場光泰 先生（弓場歯科医院 院長）

「今の食生活、見直してみませんか？」

柳 恵里 様（宮崎大学医学部附属病院栄養管理部管理栄養士）

「糖尿病などの生活習慣病に効く“運動”を体験しよう～」

川端利彦 様（日本健康運動指導士会 宮崎県支部長）

◇世界糖尿病デーブルーライトアップ

日時：11月9日（日）～11月19日（水） 場所：県庁本館・都城市北諸県郡医師会館・日南市役所

◇糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会

日時：10月16日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：101名

「糖尿病網膜症における眼科と内科の連携」

風間成泰 先生（新城眼科医院 院長）

「糖尿病関連腎臓病の診療 update2025」

金崎啓造 先生（島根大学医学部内科学講座内科学第一 教授）

（8）循環器病・肝疾患（特に肝癌の死亡率低下）、慢性腎臓病等各種疾病対策の推進

概要：県循環器病対策推進協議会、県肝炎対策懇話会、県糖尿病・慢性腎臓病（CKD）対策検討会等へ担当理事が委員として参画し、県循環器病対策推進計画や県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の策定、推進を図った。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は53件。

（9）地域リハビリテーション活動の支援

概要：県リハビリテーション支援センター設置に向け県と協議を行った他、県リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業に関する連絡会議等に担当理事が出席し事業内容を協議。

（10）難病患者対策の推進

概要：県難病対策協議会へ担当理事が委員として参画。

（11）認知症対策の推進

（公益事業2 第3. 2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載（P. 21））

(12) うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

概要：医師や医療従事者を対象に自殺対策に関する研修会を実施した他、本会役員が県自殺対策推進協議会委員に就任。

◇自殺対策うつ病研修会

日時：12月15日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：79名

概要：県からの委託事業。かかりつけ医や救急医と精神科医との連携等により、うつ病や自殺企図者等を適切な治療へ結びつけるための研修会を実施。

「救命救急センターに常駐する精神科医が考える自殺の現状」

古郷央一郎 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 助教）

「地域自殺対策の推進：医療・医学と地域保健の融合」

河西千秋 先生（札幌医科大学医学部神経精神医学講座 主任教授）

(13) 外国人患者対応の推進

◇外国人患者受入れ環境整備推進セミナー

日時：12月11日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：27名

概要：県からの委託事業として、外国人患者受入れ体制整備に必要な知識を学ぶためのセミナーを開催。

「外国人患者受入れに必要な多言語対応の実際・インドネシア語通訳によるデモンストラーション」

北村 純 様（メディフォン株式会社事業本部医療支援部）

アイニディオサスリハニンダ 様（メディフォン株式会社事業本部医療支援部医療通訳）

「宮崎県の施策等について」

ビンガム啓祐 様（宮崎県福祉保健部医療政策課 主査）

伊東俊晃 様（宮崎県商工観光労働部国際・経済交流課 主幹）

3) 在宅医療の充実

- R7. 4月30日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会打合せ会
- 5月15日 在宅医療協議会役員会【Web会議】
- 5月26日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
- 7月13日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
- 8月20日 在宅医療協議会総会・研修会【Web会議】
- 8月24日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
- 9月16日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会打合せ会
- 10月9日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
- 10月26日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会
- 12月7日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
- R8. 1月25日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
- 2月5日 県医療的ケア児等支援部会
- 2月16日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会
- 3月1日 日医在宅医療シンポジウム
- 3月6日 在宅医療研修会企画小委員会

(1) 県医師会在宅医療協議会の推進

◇県医師会在宅医療協議会総会・研修会

日時：8月20日（水） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：会員等73名（現地22人・Web51名）

「医師会における縦の連携と、各層における横の連携の重要性ー令和6年能登半島地震を経験してー」

佐原博之 先生（日本医師会 常任理事）

(2) 在宅医療（小児在宅医療含む）に関する機器等を活用した研修会の企画運営

概要：県からの補助事業として実施。人体シミュレータを用いた「在宅での吸引」など14のプログラム研修の開催方法等を検討するため企画小委員会を3回開催。研修会は14プログラムを2日間ずつ2回開催。小児在宅医療は県からの委託事業。採血、末梢ルート確保のプログラムを2回開催。

◇在宅医療推進事業（在宅医療従事者のための研修事業）

場所：県医師会館

日時：7月13日（日）47名	口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養、導尿・カテーテル管理、褥瘡、吸引
8月24日（日）45名	看取りの対応、人工呼吸、フットケア、感染症対策、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射
12月7日（日）45名	導尿・カテーテル管理、褥瘡、吸引、口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養
1月25日（日）42名	感染症対策、人工呼吸、フットケア、看取りの対応、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

◇人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会

場所：県医師会館

日時：10月26日（日）参加者：7名
2月16日（月）参加者：18名

(3) 多職種連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催。

4) 医療情報システムの構築

- R7. 5月20日 サイバーセキュリティ連携協定式
9月25日 セキュリティインシデント対応研修会【Web会議】
12月17日 県デジタル社会推進協議会【Web会議】
R8. 3月7日～8日 日医医療情報システム協議会

(1) 医療DX実現のための電子カルテ、オンライン資格確認、電子処方箋、HPKIカード等を用いた広域医療情報連携の推進

概要：日本医師会が開催する協議会に担当役員が参加。電子カルテ、オンライン資格確認、電子処方箋等事業について日医や社会保険診療報酬支払基金宮崎審査委員会事務局からの情報を各郡市医師会及び会員に周知。電子処方箋等で必要となる電子署名としてHPKIカード（医師資格証）発行の審査及び交付業務に協力した。

また、県警等とサイバーセキュリティに関する連携協定を締結するとともに医療機関がサイバー攻撃を受けた場合に備えインシデント対応研修会を開催。

◇宮崎県サイバーセキュリティに関する連携協定締結

日時：5月20日（火）場所：県警察本部

概要：安全安心なサイバー空間実現のための連携及び協力を目的に、本会と県警察本部生活安全部サイバー戦略局、県サイバーセキュリティ協議会の3者で協定締結。

◇セキュリティインシデント対応研修会

日時：9月25日（木）場所：オンライン【オンデマンド】参加者：100名 視聴回数：77回

概要：医療機関がサイバー攻撃を受けた際、被害を最小限に抑え業務継続を確保することを目的に、県警とIPA（独立行政法人情報処理推進機構）、MiCS（宮崎県サイバーセキュリティ協議会）との共催で研修会を開催。

「サイバー空間における脅威情勢と基本的な対策、インシデント発生時の対応について」
横山尚人 様（情報処理推進機構セキュリティセンター 普及啓発・振興部エキスパート）

(2) Web 会議システム活用の推進

概要：会員等が県医師会館や各郡市医師会に参集することなく、自院や自宅において研修会や会議に参加できるようにWeb会議システム（Zoom: 5 ライセンス）の活用を推進。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

- R7. 4月28日 県メディカルコントロール協議会総会【Web会議】
10月4日 ICLS指導者養成ワークショップ
10月5日 ALS研修会
- R8. 1月23日 全国メディカルコントロール協議会連絡会
2月12日 県精神科救急医療システム連絡調整委員会
2月18日 南那珂における救急の現状に関する意見交換
3月14日 ICLS指導者養成ワークショップ
3月15日 ALS研修会
3月17日 県ドクターヘリ運航調整委員会
3月23日 県メディカルコントロール協議会総会

(1) 心肺蘇生法や AED 取扱い等の救命処置や治療に関する知識・技術の普及

◇ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ、ALS（二次救命処置）研修会

概要：県からの委託事業として、宮崎ICLS普及委員会の協力のもと、救急医療を担当する医師等の学識と技能の向上を図るため研修会を実施。

・ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ

日時：10月4日（土） 場所：県医師会館 参加者：12名
3月14日（土） 場所：県医師会館 参加者：13名

・ALS（二次救命処置）研修会

日時：10月5日（日） 場所：県医師会館 参加者：30名
3月15日（日） 場所：県医師会館 参加者：25名

(2) 救急医療体制存続のための支援

概要：訪問救急教室として県内の幼稚園・保育園に小児科医師を講師として派遣し講演を実施。県内全ての園に、園児の健康管理に関する講演動画視聴案内を行った。また、子ども救急医療電話相談事業#8000 を周知のため広報グッズの配布や#8000 の広報動画を活用した取組みを実施した他、救急医療体制に関する各種会議等に本会担当役員が参加した。

◇訪問救急教室

概要：県内の9か所の幼稚園・保育園に小児科医師を講師として派遣し、小児救急医療の適正利用や子ども救急医療電話相談（#8000）の利用促進、子どもの病気等について講演を実施。

◇園児の健康管理に関する小児科医の講演動画の公開と視聴案内

概要：県小児科医会協力のもと、子どもがかかりやすい病気や小児救急など8つのテーマで作成した園児の健康管理に関する小児科医の講演動画を今年度から県ホームページにて公開し、県内全ての幼稚園・保育園等の保護者及び園関係者に案内。

案内施設数：561施設 講師：小児科医師7名

◇#8000 広報グッズの作成及び配布

概要：#8000広報用にウェットティッシュ・チラシを作成。小児科を中心とした医療機関に送付し保護者等に配布してもらうことで#8000の周知、利用促進を図った。

◇#8000 広報動画の活用

概要：#8000広報用動画を宮崎市内の映画館で年5回2週間ずつ放映するとともに子育て世帯が視聴するYouTube動画にバンパー広告として配信。県小児科医会のホームページにも掲載した。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

- R7. 5月8日 県保健医療福祉調整本部会議
 5月12日 日医広域災害救急医療情報システム (EMIS) にかかる事務局説明会【Web会議】
 5月31日 死体検案研修会
 7月9日 日医救急災害医療対策委員会【Web会議】
 7月13日 都道府県災害医療コーディネーター研修
 8月20日 広域災害救急医療情報システム (EMIS) 操作研修会
 8月25日 日医救急災害医療対策委員会地域包括ケアシステムにおける救急医療ワーキンググループ【Web会議】
 10月9日 県保健医療福祉調整本部図上訓練事前説明会【Web会議】
 10月18日 県保健医療福祉調整本部図上訓練
 10月24日 日医救急災害医療対策委員会地域包括ケアシステムにおける救急医療ワーキンググループ【Web会議】
 11月12日 日医救急災害医療対策委員会【Web会議】
 11月16日 県総合防災訓練
 11月17日 鹿児島県医師会との災害医療に関するワーキンググループ【Web会議】
 11月26日 日医救急災害医療対策委員会地域包括ケアシステムにおける救急医療ワーキンググループ【Web会議】
 12月8日 救急災害医療対策委員会【Web会議】
 12月18日 国民保護事案発生時における医療提供体制についての打合せ
 12月19日 県死因究明等推進協議会
- R8. 1月11日 日医JMAT研修会 (基本編)
 1月17日 九州ブロック災害医療研修会
 1月17日 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会
 2月3日 日医救急災害医療対策委員会地域包括ケアシステムにおける救急医療ワーキンググループ【Web会議】
 2月15日 日医JMAT研修会 (統括編)
 3月5日 日医救急災害医療対策委員会【Web会議】
 3月7日 鹿児島県医師会役員との救急災害医療に関する意見交換会
 3月11日 JMAT・JRAT合同研修会

(1) 各郡市医師会・行政・関係機関との災害時の協力体制の確立

概要：県災害医療活動マニュアルを補完する体制と災害時の郡市医師会及び県医師会の具体的行動を示した県医師会災害対策マニュアルを作成。また、隣県との協力体制を検討する目的から鹿児島県医師会役員との救急災害医療に関する意見交換会等を行った。広域災害救急医療情報システム (EMIS) 操作研修会、救急災害医療対策委員会を開催した他、県保健医療福祉調整本部訓練や国民保護事案発生時の医療提供体制打合せなど県の会議・訓練に担当役職員が出席するとともに関係団体との情報交換を実施。

◇広域災害救急医療情報システム (EMIS) 操作研修会

日時：8月20日(水)

概要：県との共催で、病院・有床診療所担当者向けに新システムに移行した EMIS の操作研修会を実施。

◇救急災害医療対策委員会

日時：12月8日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：新たな地域医療構想を見据え、高齢者救急への対応等の協議のため地域医療委員会との合

同で委員会を開催。

(2) 九州医師会連合会及び関係団体との災害時医療救護協定の強化

概要：1月17日に福岡市で開催された九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会並びに九州ブロック災害医療研修会に担当役員が出席。各県医師会のBCPの策定状況の確認を行うとともに九州各県等との連携強化に努めた。

(3) JMAT（日本医師会災害医療チーム）・DMAT（災害派遣医療チーム）・JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会チーム）等の連携強化及びJMAT研修会開催と災害医療関係研修会への参加

概要：日医のJMAT研修（基礎編）及びJMAT研修（統括編）に担当役員が参加した。また、リハビリテーション専門職など多職種連携を推進し災害時に技術的支援を行うためJMAT・JRAT合同研修会を開催。

◇宮崎 JMAT・宮崎 JRAT 合同研修会

日時：3月11日（水） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：49名

「JRATの役割と未来への展望」

荒川英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 教授・部長）

「JMATのあり方と将来の展望」

細川秀一 先生（日本医師会 常任理事）

(4) 県災害医療コーディネーター研修への参加・協力

概要：都道府県災害医療コーディネーター研修に担当役員が参加。

(5) 災害時備蓄用品の整備

概要：県医師会災害対策マニュアルに基づき、本会災害医療対策本部に参集する役職員分の食料や水などを備蓄。

(6) 検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

日時：5月31日（土） 場所：県医師会館 参加者：27名

概要：会員が検案の知識を修得し、検案業務及び大規模災害時の検案に協力することを目的に研修会を開催。

「警察における死体取扱いについて」

金川裕輔 氏（県警察本部刑事部捜査第一課検視官 室長）

「死体検案の留意点」

湯川修弘 先生（宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野 教授）

7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

- R7. 6月25日 県がん診療連携協議会
10月2日 生活習慣病検診従事者研修会【TV会議・Web会議】
- R8. 2月9日 県生活習慣病検診管理指導協議会乳がん部会
2月13日 県生活習慣病検診管理指導協議会大腸がん部会
2月25日 県がん診療連携協議会【Web会議】
3月17日 県生活習慣病検診管理指導協議会子宮がん部会
3月18日 県生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会

◇生活習慣病従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん)

日時：10月2日（木） 場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵及びWeb会議】

日時：12月9日（木）～12月31日（水）【オンデマンド配信】

概要：県からの委託事業として、各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新のための研修会をライブ配信とオンデマンド配信にて実施。出席者合計376名。

「肺がん検診」

中田 博 先生（宮崎大学医学部附属病院放射線科 講師）

「乳がん検診について」

白尾一定 先生（宮崎江南病院 院長）

「胃がん検診とH. Pylori感染状態別の胃癌診断」

宮崎貴浩 先生（潤和会記念病院消化器科 部長）

「大腸がん検診、総論、検体の処理、精度管理の実際」

田井 博 先生（古賀総合病院消化器内科 部長）

この他、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、子宮がん検診や細胞診従事者研修会等を開催。「ピンクリボン活動みやざき」に協賛し、企業・団体と連携し乳がん撲滅の普及啓発活動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

概要：特定健診について、児湯医師会、西都市西児湯医師会に代わり本会が代表して代表保険者と委託契約を締結。

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

R7. 11月20日 国民医療を守るための総決起大会【Web会議】

概要：11月20日（木）日医で開催された国民医療を守るための総決起大会を本会館でLIVE放映した。
参加者：115名

10) へき地医療への協力

概要：医師確保対策（公益事業第2 第1. 1. 1）における取組等

11) 医師会立共同利用施設への協力

R7. 7月5日～6日 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

R8. 3月13日 日医医師会共同利用施設検討委員会

概要：本会役員が九州の協議会に参加するとともに、日医の医師会共同利用施設検討委員会の委員に就任し、医師会共同利用施設の今後のあり方等について協議。

12) 全国医師会共同利用施設総会（令和9年度）の準備

8月30日 全国医師会共同利用施設総会関係者打合せ会

8月30日～31日 全国医師会共同利用施設総会

概要：隔年開催の令和9年度第32回全国医師会共同利用施設総会の担当が、日本医師会第3回常任理事会（令和7年4月22日）において本会に決定したことを受け、群馬開催の第31回総会に本会と郡市医師会（宮崎、都城、延岡）の担当役職員が視察のため出席し、次期の開催に向け準備。

13) 臨床検査精度管理事業の推進

R7. 7月10日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】

R8. 1月20日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】

3月13日 日医臨床検査精度管調査理報告会【Web会議】

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月23日（木）

概要：県からの補助事業として実施。医療機関の臨床検査の精度を高め施設間差是正を目的に、県臨床検査技師会の協力を得て実施。参加施設数：179施設
検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（38項目）

◇臨床検査精度管理調査の解析報告

日時：2月16日（月）～3月12日（木）【オンデマンド配信】 視聴回数：延べ406回

概要：参加施設等を対象に調査結果を踏まえた解析報告や検体検査精度確保に関する法令等について説明。

14) 臨床研究倫理審査への対応

R7. 5月7日 鹿児島県医師会との倫理審査に関する打合せ【Web会議】

8月12日 臨床研究倫理審査委員会

9月4日 宮崎大学医学部医の倫理委員会

R8. 1月21日 臨床研究倫理審査委員会

概要：臨床研究倫理審査への申請が3件あり、審査の結果、2件は承認し、1件は継続審査となった。

この他、宮大医学部医の倫理委員会に役員が就任し、審査に協力をしている。

第2. 医療安全対策

R7. 7月29日 県個人情報保護審議会

10月30日 県個人情報保護審議会

11月10日 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議

11月20日 県個人情報保護審議会

R8. 1月23日 第1回医療安全対策Webセミナー【Web会議】

2月20日 第2回医療安全対策Webセミナー【Web会議】

2月20日 都道府県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会【Web会議】

2月26日 県個人情報保護審議会

3月1日 日医医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー【Web会議】

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催

◇医療安全対策 Web セミナー

第1回 日時：1月23日（金） 場所：Web会議 接続数：276

概要：県医師協同組合と共催で開催。

「最新の医療安全と個別的医事紛争への対応」

高山 桂 先生（県医師協同組合顧問弁護士、弁護士法人きさらぎ代表）

第2回 日時：2月20日（金） 場所：Web会議 接続数：322

概要：県医師協同組合と共催で開催。

「医療機関を守るカルテの活用術と具体的運用について」

高山 桂 先生（県医師協同組合顧問弁護士、弁護士法人きさらぎ代表）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAXニュース、MMA通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信した。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 県医療事故調査支援団体連絡協議会及び県医師会医療事故調査支援委員会の円滑な運営

概要：11月10日（月）に県医師会館にて県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催し、県内の支援状況などについて意見交換を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内医療事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：医療機関からの支援要請に迅速に対応するため、事例発生毎にメーリングリストを活用し

て随時開催した。

◇支援実績

相談件数 2 件、院内事故調査支援（外部委員の推薦） 2 件であった。

3) 院内医療事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加【Web 会議】

日時：3 月 1 日（日） 場所：県医師会館

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、各地域において医療事故調査制度の普及と院内調査の支援等を牽引する指導的役割を果たす人材育成を目的とした「支援団体統括者セミナー」に、県医師会役員及び基幹型病院代表者等が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応。また、県個人情報保護審議会等に役員が参加。

第 3. 介護保険対策

- R7. 5月9日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
5月22日 県認知症疾患医療センター合同会議【Web会議】
5月29日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
6月26日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会【Web会議】
6月28日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
6月28日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会
8月20日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
8月27日 県医療介護推進協議会地域リハビリテーション支援体制検討部会
8月29日 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会【Web会議】
9月5日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
10月16日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員と各支部との意見交換会
12月1日 介護保険委員会【Web会議】
12月24日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会臨時理事会【Web会議】
R8. 1月23日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
1月30日 県高齢者虐待防止連絡会議
2月2日 県高齢者サービス総合調整推進会議
2月9日 介護保険に関する主治医研修会【Web会議】
2月12日 県医療介護推進協議会地域リハビリテーション支援体制検討部会
2月19日 県認知症疾患医療センター合同会議【Web会議】
2月20日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
2月21日 県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会【Web会議】
3月4日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会【Web会議】
3月21日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
3月21日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会【Web会議】

1. 地域包括ケアシステムの構築及び介護保険制度への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握するとともに介護保険に関する主治医研修会を開催。

◇介護保険委員会

【 公益事業 2 】

日時：12月1日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画について協議。

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県からの委託事業として研修会を開催。医師による主治医意見書記載方法のポイントについての講演を実施。

日時：2月10日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：225名（現地12名・Web98名、オンデマンド視聴115回）

・県から説明

「介護認定審査会の現況と課題」

宮崎県福祉保健部 長寿介護課 医療・介護連携推進室

・講演

「抗アミロイドβ抗体薬がもたらすアルツハイマー病診療の変革」

中里祐毅 先生（宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 助教）

「介護保険主治医意見書の基本」

早稲田真 先生（医療法人芳明会 早稲田クリニック 院長）

「判断能力の低下と意思決定支援—本人意思の「推定」の難しさとACP（人生会議）について—」

板井孝彦 先生（宮崎大学医学部医学科 社会医学講座生命・医療倫理学分野 教授／
宮崎大学医学部附属病院 臨床倫理部 部長、病院長補佐）

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

概要：県からの委託事業で、県認知症疾患医療センターと連携し認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例検討等の研修会を開催。

◇認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会

・第1回 日時：5月9日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：128名

「家族の立場からパーソナルセンタードケアを考える」

野津原裕 様（一般財団法人弘潤会本部事務局）

「ご家族・介護施設職員に対するBPSD対応のアドバイス及び治療手段～かかりつけ医の視点から～」

藤木 玲 先生（藤木内科外科クリニック 院長）

「認知症の周辺症状に対するアドバイス 治療手段も含めて専門医の観点から」

倉増亜紀 先生（野崎病院認知症疾患医療センター）

・第2回 日時：9月5日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：65名

「アルツハイマー型認知症の一例」

二宮嘉正 先生（協和病院認知症疾患医療センター長）

「認知症外来における脳波異常」

加藤和男 先生（野崎病院認知症疾患医療センター精神科）

「後期高齢者の認知症の診断を考える」

三山吉夫 先生（大悟病院認知症疾患医療センター長）

「認知機能障害患者における聴力評価、補聴器と購入費助成制度について」

清水謙祐 先生

（吉田病院認知症疾患医療センター/宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室）

・第3回目 日時：2月20日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：81名

「認知症初期集中支援チームの実践報告～日向市における取り組みの歩みから～」

桜川淳也 様（日向市認知症初期集中支援チーム作業療法士）

「認知症初期集中支援チームと医師との関わり方」

二宮嘉正 先生（協和病院認知症疾患医療センター長）

「認知症初期集中支援チームの関わりの中で思うこと」

内田みつ江 様（日向市認知症初期集中支援チーム精神保健福祉士）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

【 公益事業 2 】

日時：12月1日（月）～12月23日（火）【オンデマンド配信】視聴回数：222回

「かかりつけ医の役割」

清水謙祐 先生（吉田病院認知症疾患医療センター）

「基本知識」/「診断における実践」

小牧正吾 先生（吉田病院認知症疾患医療センター長）

「地域・生活における実践」

甲斐裕斗 様（宮崎県福祉保健部長寿介護課医療・介護連携推進室 主任主事）

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：1月16日（金）～2月13日（金）【オンデマンド配信】視聴回数：204回

二宮嘉正 先生（協和病院認知症疾患医療センター長）

3. 県高齢者保健福祉計画への協力

概要：担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等へ情報提供。

4. 介護関連団体との連携強化

1) 県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：県訪問看護ステーション連絡協議会の会長を池井常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。また宮崎県が設置する訪問看護推進協議会の委員に役員が就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：8月29日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：21名、接続数：22箇所

「コロナ禍を経て変化する感染対策」

串間真由美 氏（社会医療法人慶明会 けいめい記念病院 感染対策室 室長）

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

日時：2月21日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：33名、接続数：41箇所

「令和8年診療報酬改定について」

高砂裕子 氏（一般社団法人全国訪問看護事業協会 副会長）

2) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の副会長を吉見常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を6回（5月29日（木）【Web会議】、6月28日（土）、8月20日（水）【Web会議】、12月24日（水）【Web会議】、1月23日（金）、3月21日（土）【Web会議】）開催。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会【Web会議】

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会【Web会議】

日時：6月28日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：31名、接続数：47箇所。

特別講演「令和6年能登半島地震 ～被災者として、福祉事業所として～」

畷 和弘 氏（日本認知症グループホーム協会石川県支部 理事、社会福祉法人弘和会 法人本部長）

日時：3月21日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：23名、接続数：46箇所。

「外国人は人材確保において重要な存在 ～全国大会3大会を終えて～」

田辺智子 氏（グループホームユピテル三田 施設長）

李 恩淑 氏（グループホームユピテル三田 計画作成担当者）

5. 介護報酬改定への対応

概要：令和8年度介護報酬改定への対応として、関連する情報について各郡市医師会へ情報提供。

第4. 医療関係者対策

R7. 4月4日 日医「医師会の創“医”工夫」シンポジウム【Web会議】

【 公益事業 2 】

- 5月16日 医師会立看護師等養成所会議（都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会）
5月30日 県医療勤務環境改善支援センター運営協議会
6月5日 日医医療秘書認定試験委員会【Web会議】
8月24日 中四九地区医師会看護学校協議会【Web会議】
8月28日 第1回医師の働き方改革Web研修会【web会議】
9月24日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
10月8日 日医医療秘書認定試験委員会
10月18日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等
10月29日 日医医療秘書認定試験委員会
10月29日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
10月31日 医療保険請求事務実技試験
11月6日 医師会立看護学校担当理事連絡協議会
11月20日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
12月4日 日医医療秘書認定試験委員会
12月5日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
12月25日 日医医療秘書養成カリキュラム教科書改訂に関する検討会【Web会議】
R8. 1月29日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
2月1日 日医医療秘書認定試験
2月12日 県看護協会新人看護職員研修推進協議会
2月13日 県ナースセンター事業運営委員会
2月19日 日医医療秘書認定試験委員会
2月25日 日医医療秘書養成カリキュラム教科書改訂に関する検討会【Web会議】
2月26日 第2回医師の働き方改革Web研修会【Web会議】
3月28日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会・運営委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上並びに地位向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：12月15日（月） 場所：宮崎県立看護大学

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催する説明会で医療機関への周知活動に協力。資料参加を含め44医療機関が参加。

◇県知事表彰への協力

概要：5月12日（月）に県庁知事会議室で行われた知事表彰式に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

2. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入。

3. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進

◇看護進路相談会への参加

日時：6月29日（日） 場所：県防災庁舎 参加者：216名

概要：中・高校生を対象に県看護協会が主催する進路相談会で、医師会立看護学校のブースを設け、情報提供を行うとともに個別相談に対応。

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

【 公益事業 2 】

日時：11月6日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：看護学校を取り巻く諸問題や看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

◇中四九地区医師会看護学校協議会への参加

日時：8月24日（日） 場所：大牟田医師会看護学校【Web会議】

概要：担当理事が参加

4. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応

◇医療勤務環境改善支援センター

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置

・電話相談・個別支援

概要：専用回線で医療機関からの相談対応業務を実施。必要に応じて医療労務管理アドバイザーや医業経営アドバイザーを派遣

・周知・広報活動

概要：勤改センターのホームページを活用した制度の周知・研修動画や資料の掲載、新しいチラシの作成（1,000部）・配布、日州医事へチラシの掲載、FAX通信によるニュースレターの発信（4回）、奥様医業経営塾でのセンター事業の紹介などを実施

・利用勧奨活動

概要：県内の130医療機関の事務長などに、電話での利用勧奨を実施（相談申込 4件）

・医療機関向けセミナー・アドバイザー向け研修会の開催

・医療機関が行う研修会への講師派遣（ハラスメント対策、勤務環境改善など）

◇「連絡調整会議」

概要：宮崎労働局（雇用環境・均等室、監督課）、県医療政策課、宮崎大学医学部総務課、医療勤務環境改善支援センターの実務者やアドバイザーとの情報共有、諸課題の協議の場として、毎月1回、県医師会館で開催

◇「第1回医師の働き方改革 web 研修会」

日時：8月28日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：37箇所

「離職防止と人材確保に向けて、今、取り組むこと ～勤務環境の改善と職員へのアプローチ～」
新屋尋崇 先生（特定社会保険労務士、医療労務管理支援事業スーパーバイザー）

「離職防止とマネジメントシステムの活用

～小規模無床診療所の実践例（簡易版マネジメントシステム）～」

本嶋有二郎 先生（特定社会保険労務士、宮崎県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー）

◇「第2回医師の働き方改革 web 研修会」

日時：2月26日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：59箇所

「これからの医業経営について（総論）～アドバイザーとコンサルの活用方法と留意点～」

今村 顕 先生（日本医業経営コンサルタント協会東京都支部、医業経営スーパーバイザー）

「地域共生社会における好循環のビジネスモデル ～医療人の可能性と活躍の多様性を広げる～」

太田昇蔵 先生（総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー、株）日本経営 部長）

5. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会、日医医療秘書養成施設への協力

◇全国医師会医療秘書学院連絡協議会

概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し、総会等に役員が出席。

日時：10月18日（土） 場所：名古屋東急ホテル

日時：3月28日（土） 場所：ステーションコンファレンス東京

◇日医医療秘書の養成

概要：宮崎学園短期大学に、2年間の全日制コースとして養成を委託。「現代ビジネス科」に入学後、コース選択で「メディカル秘書コース」を選んだ学生を養成していく。医療機関での実地

研修を経て、3月に19回目の卒業生が誕生。医療機関には実地研修の受け入れと卒業生の採用を依頼。なお、宮崎学園短期大学での養成が令和7年度をもって終了となったため、本県での養成も終了となった。

◇医療保険請求事務実技試験

試験日：10月31日（金）場所：宮崎学園短期大学

概要：受験者10名中9名が合格。

◇第46回日本医師会医療秘書認定試験

試験日：2月1日（日）場所：県医師会館

概要：受験者10名中9名が合格。また、日本医師会医療秘書認定試験委員会の委員に就任している本会役員が試験問題の作成に携わった。

第5. 広報活動

R7. 12月1日 土曜会（報道機関支局長の会）との懇談会

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバーを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供の手段として利用。県内で開催される研修会や感染症、診療報酬に関する情報等について周知・啓発を行った。

◇電子メールサービス（県医師会会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信：1,073名）、県医師会会員交流用メーリングリスト（MMA交流：798名）、各種委員会等のグループメーリングリスト（77グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：県、各報道機関、医療関係団体、宮崎大学と連携、協力し、医療機関へ日州医事やFAXニュース等を通じた情報提供や、県民に対する啓発活動を行った。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日～4月30日

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリー
分析評価：本県の観測データをもとに宮大医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師が本県の花粉飛散の予測とコメントを行う。今回から観測データの収集・提供方法を見直し、ホームページ入力・閲覧に変更。

情報提供機関：2月1日～4月15日（土日祝日は除く）

5. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会

概要：土曜会との懇談会（12月1日（月））を開催。情報交換を行い、相互理解を深めた。

第6. 勤務医との連携・協調

R7. 5月23日 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会【Web会議】

7月11日 勤務医部会会計監査

7月11日 勤務医部会理事会

8月7日 勤務医部会総会・前期講演会【Web会議】

- 9月27日 九医連第1回勤務医連絡協議会
11月8日 全国医師会勤務医部会連絡協議会
11月9日 勤務医交流会
R8. 1月29日 勤務医部会理事会【Web会議】
1月29日 勤務医部会後期講演会【Web会議】
2月14日 九医連第2回勤務医連絡協議会～勤務医交流会～

◇九医連勤務医連絡協議会

第1回は9月27日（土）、第2回は2月14日（土）に福岡市で開催され、日本医師会の担当常任理事も出席し協議を行った。なお、第2回連絡協議会は勤務医交流会と題しグループワーク方式で行われた。

この他、全国の協議会に本会役員や部会役員が参加した。

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

日時：7月11日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

日時：1月29日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

◇総会・前期講演会

日時：8月7日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：68名

「悪性脳腫瘍の診断と集学的治療」

沖田典子 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野 教授）

「南海トラフ地震に備え、より多くの人を救い、その命を守るための提言」

川崎 朗 様（宮崎県陸修偕行社 会長）

◇後期講演会

日時：1月29日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：95名

「病態からシンプルに考えるめまい疾患への対応」

高橋邦行 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室 教授）

「橘橋を独力私費で架けた医師 福島邦成の生涯と大淀川」

田代 学 先生（潤和会記念病院リハビリテーション科 医長・認知症ケアチームリーダー）

2. 未加入勤務医への入会促進

概要：ホームページに入会のご案内を掲載し、会員が受けられる様々なサービスを提示。入会に関する各種問い合わせに対応した。また、宮崎大学医学部にて医局員に対する医師会活動説明会を行い、未加入勤務医へ入会勧奨を行った。

3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み

概要：県臨床研修医説明会・講演会（4月26日（土））を開催。1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行うと共に入会手続の説明を行い、56名が入会した。

また、臨床研修修了後の継続入会については、2年次の臨床研修医に対し、11月29日（土）に宮崎大学医学部で開催された研修ローテーション等説明会の際に、医師会の事業内容と医賠償保険に関する説明を行った。3月には文書で継続加入と「医師会会員情報システム（MAMIS）」での会員区分変更手続きを依頼した。

第7. 各郡市医師会との連携

- R7. 5月21日 都城市郡医師会病院創立40周年記念並びに心臓・脳血管・透析センター完成祝賀会
5月27日 各郡市医師会長協議会
5月28日 西諸医師会との意見交換会

- 6月18日 日向市東臼杵郡医師会との意見交換会
- 7月16日 南那珂医師会との意見交換会
- 10月28日 各郡市医師会長協議会
- 12月11日 延岡市医師会会員忘年会
- 12月19日 都城市北諸県郡医師会忘年会
- R8. 1月14日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 1月27日 各郡市医師会長協議会
- 2月7日 各郡市医師会等職員研修会
- 2月21日 県内医師会病院連絡協議会

1. 各郡市医師会が行う事業への協力

概要：各郡市医師会の行う事業に協力した。

2. 各郡市医師会長協議会の開催

- 日時：5月27日（火）各郡市医師会長協議会
- ：10月28日（火）各郡市医師会長協議会
- ：1月27日（火）各郡市医師会長協議会

概要：3回開催した。主に都道府県医師会長会議で議論された内容を伝達すると共に、物価高騰に伴う財政支援や国民保護事案発生時における医療提供体制等について説明・協議をした。

3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催

今年度は開催を見送った。

第8. 各専門分科医会との連携

- R7. 4月10日 県産婦人科医会・県産科婦人科学会合同理事会【Web会議】
- 4月14日 県内科医会理事会【Web会議】
- 4月21日 県外科医会理事・評議員会【Web会議】
- 4月24日 県内科医会評議員会【Web会議】
- 4月26日 県産婦人科医会春期定時総会・学術講演会【Web会議】
- 5月1日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 5月8日 県産婦人科医会常任理事会
- 5月10日 県内科医会総会・学術講演会【Web会議】
- 5月18日 県小児科医会役員会・総会・春季学術講演会
- 5月29日 県内科医会会誌編集委員会
- 5月29日 県整形外科医会理事会【Web会議】
- 6月9日 日産婦学会専門医制度宮崎地方委員会
- 6月12日 県産婦人科医会常任理事会
- 6月22日 県産婦人科医会J-CIMELS講習会
- 7月8日 県内科医会医療保険委員会
- 7月10日 県産婦人科医会常任理事会
- 7月12日 県整形外科医会評議員会
- 7月12日 県整形外科医会総会
- 7月12日 県外科医会理事会
- 7月12日 県外科医会総会
- 7月12日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会【Web会議】
- 7月18日 県内科医会理事会【Web会議】

【 公益事業 2 】

- 7月26日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会
- 7月27日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会
- 8月1日 県外科医会夏期講演会【Web会議】
- 8月2日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
- 8月6日 周産期医療ネットワークシステム機器更新にかかる説明会【Web会議】
- 8月8日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会引継会【Web会議】
- 8月16日 県小児科医会子ども健康セミナー【Web会議】
- 8月20日 県産婦人科医会医療保険委員会【Web会議】
- 8月21日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 9月3日 県産婦人科医会献金委員会【Web会議】
- 9月10日 県内科医会医療保険委員会【Web会議】
- 9月11日 県産婦人科医会常任理事会
- 9月19日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 9月20日 県産婦人科医会秋期定時総会・学術講演会【Web会議】
- 9月26日 県内科医会理事会【Web会議】
- 9月29日 県内科医会会誌編集委員会
- 10月9日 県産婦人科医会常任理事会
- 10月19日 県小児科医会秋季学術講演会
- 10月23日 県整形外科医会保険審査委員打合せ会議【Web会議】
- 11月8日 県整形外科医会研修会
- 11月13日 県産婦人科医会常任理事会
- 11月14日 県外科医会秋期講演会【Web会議】
- 11月15日 九州各県内科医会連絡協議会
- 12月4日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 12月11日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 12月12日 県産婦人科医会HTLV-1母子感染対策事業研修会【Web会議】
- 12月13日 県産婦人科医会ひむか性教育シンポジウム【Web会議】
- R8. 1月15日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 1月16日 県外科医会理事会【web会議】
- 1月24日 九州各県内科医会会長会議【Web会議】
- 1月24日 県産婦人科医会冬期定時総会・講演会【Web会議】
- 2月9日 県小児科医会役員会【Web会議】
- 2月12日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 2月13日 県外科医会冬期講演会【Web会議】
- 2月17日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 2月26日 県内科医会理事会【Web会議】
- 3月6日 各郡市内科医会長会
- 3月7日 県産婦人科医会ひむかセミナー【Web会議】
- 3月8日 県産婦人科医会ひむかセミナー【Web会議】
- 3月9日 県内科医会評議員会【Web会議】
- 3月11日 県産婦人科医会医療保険委員会【Web会議】
- 3月12日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 3月13日 県外科医会理事会【Web会議】

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会の設置する委員会に、各専門分科医会の推薦する委員を委嘱すると共に、希望する専門分科医会の事務及び会費徴収等に協力を行った。

2. 各専門分科医会長会の開催

今年度は開催を見送った。

第9. その他の事項

- R7. 4月8日 組織強化・将来構想委員会【Web会議】
5月16日 県警察医会協議会【Web会議】
5月19日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
6月18日 宮大経営協議会
6月30日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
7月1日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
7月16日 宮崎大学医学部講義「地域社会と医療」
8月2日 組織強化・将来構想委員会小委員会
8月14日 医局員に対する医師会活動説明会【耳鼻咽喉・頭頸部外科学】
8月19日 医局員に対する医師会活動説明会【眼科学】
8月20日 医局員に対する医師会活動説明会【救急・災害医学】
8月22日 医局員に対する医師会活動説明会【呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学】
8月22日 医局員に対する医師会活動説明会【整形外科】
8月22日 医局員に対する医師会活動説明会【病理学】
8月26日 医局員に対する医師会活動説明会【泌尿器科学】
9月4日 医局員に対する医師会活動説明会【放射線医学】
9月5日 医局員に対する医師会活動説明会【小児科学】
9月9日 医局員に対する医師会活動説明会【血液・糖尿病・内分泌内科学】
9月9日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
9月10日 医局員に対する医師会活動説明会【脳神経外科学】
9月12日 医局員に対する医師会活動説明会【肝胆膵外科学、心臓血管外科学】
9月17日 医局員に対する医師会活動説明会【循環器・腎臓内科学】
9月26日 医局員に対する医師会活動説明会【麻酔生体管理学】
10月6日 医局員に対する医師会活動説明会【産婦人科学】
10月7日 宮崎大学と県医師会との懇談会
10月8日 都道府県医師会組織強化担当役員連絡協議会
10月20日 医局員に対する医師会活動説明会【精神医学】
10月21日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
10月25日 県警察医会総会・特別講演会
11月11日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
11月17日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
11月18日 宮大経営協議会
11月18日 医局員に対する医師会活動説明会【消化器内科学】
12月9日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
R8. 1月20日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
1月21日 医局員に対する医師会活動説明会【皮膚科学】

- 2月17日 組織強化・将来構想委員会【Web会議】
- 2月21日 都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡協議会・学術大会【web会議】
- 3月13日 宮大経営協議会
- 3月17日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
- 3月20日 沖縄県医師会うりずんフェスタ

1. 医師資格証の普及、促進

概要：臨床研修医への医師会入会案内、新規入会会員へ入会礼状、会員名簿作成時の掲載内容確認を送る際に、医師資格証のパンフレット等を同封し案内した。HPKIセカンド電子証明書を含め県内の合計発行数は947名（令和8年3月末現在）。

2. 医師会組織力の強化

概要：全役員を対象とする組織強化・将来構想委員会を組織し、小委員会を9回、本委員会を2回開催し、検討を行った。

3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携

1) 宮崎大学との懇談会の開催

日時：10月7日（火） 場所：アートホテル

概要：宮崎大学から学長、理事、医学部附属病院長、医学部長、医学部教授の他、各郡市医師会長、各専門分科医会長、県医師会役員、代議員、顧問が出席し、新任教授等の紹介、意見交換等を行った。

2) 研修医のための説明会（祝賀）の開催

日時：4月26日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会～All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&ウェルカムパーティ～と題して開催。1年次の臨床研修医を対象に、本会役員が新研修医の説明会を行った。その後、臨床研修・専門研修運営協議会主催の臨床研修講演会をはさみ、県知事、宮大学長、宮大医学部各教授・医局長、基幹型・協力型臨床研修病院の指導医等関係者及び2年次研修医らも出席した祝賀会を開催した。

3) 県福祉保健部・病院局との意見交換会の開催

概要：県側からは、知事、福祉保健部長、病院局長、こども政策局長をはじめ、福祉保健課、医療政策課、国民健康保険課、長寿介護課、医療・介護連携推進室、障がい福祉課、健康増進課、業務感染症対策課、こども家庭課、県教育庁の担当者らが出席し、2回開催した。

第1回

日時：7月1日（火） 場所：アートホテル

県主催で開催し、県の県医師会に関係の予算の説明等があった。

第2回

日時：11月11日（火） 場所：県医師会館

県医師会主催で開催し、本会から県に対して以下の要望を行った。

- ・地域医療について
- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・妊娠期からの子育て支援のために
- ・日本一のスポーツメディカルサポート体制を目指して
- ・女性医師支援について
- ・医師会立看護師・准看護師養成校への財政支援と、県立看護大学の在り方について
- ・在宅医療・介護の推進について
- ・救急災害について
- ・感染症対策について
- ・電子処方箋導入に関する都道府県助成事業の実施について
- ・郡市医師会からの要望について

4. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置し、医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。令和7年度の貸出数148冊。

5. 警察医会への協力及び警察活動協力医会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会の開催に協力。警察活動協力医会の会員等が参加し、検案の資質向上のための研鑽に努めた。

日時：10月25日（土） 場所：県医師会館 参加者：90名

「令和6年能登半島地震における死体検案活動～大規模災害と法医学～」

「死体検案におけるスパイナル針の活用～針1本で分かること～」

水上 創 先生（金沢医科大学法医学講座 教授）

公益事業3 ◇**県民の健康保持・増進に寄与する事業**

第1. 地域医療体制の整備

- R7. 4月16日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 6月4日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 7月9日 健康スポーツ医学委員会【Web会議】
 7月18日 健康教育委員会【Web会議】
 7月31日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 9月8日 県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会【Web会議】
 9月17日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 10月3日 ロコモ予防運動推進事業養成講座 ※午前・午後 各1回開催
 10月10日 健康スポーツ医学セミナー【Web会議】
 10月10日 スポーツドクター連盟総会
 10月13日 診療所を対象とした新興感染症対策リーダー研修
 10月14日 県障害者施策推進協議会
 10月22日 宮崎大学・県獣医師会・県医師会によるSFTS連携協定の事前打合せ【Web会議】
 10月29日 県健康づくり推進協議会
 10月30日 県HPVワクチン接種情報共有会・麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議【Web会議】
 11月6日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 11月9日 県民健康セミナー
 11月12日 日本スポーツ振興センター災害共済給付事業運営協議会
 12月1日 予防接種事務のデジタル化に係る担当理事連絡協議会【Web会議】
 12月16日 国スポ・障スポ実行委員会医療救護専門委員会
 12月17日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 12月18日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 12月23日 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）対策に対する連携と協力に関する協定式
- R8. 1月14日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 1月15日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 1月26日 ロコモ予防運動推進事業普及講座 ※2町で各1回開催
 1月30日 高次脳機能障がい講演会【Web会議】
 1月30日 県感染症医療提供体制ワーキンググループ会議【Web会議】
 2月1日 HIV・エイズ対策講習会
 2月3日 県公害健康被害認定審査会
 2月9日 県蚊媒介感染症対策会議
 2月13日 県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】
 2月16日 県感染症対策連携協議会
 2月19日 スポーツ庁委託事業コンソーシアム事業報告会【Web会議】
 3月5日 県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会【Web会議】
 3月11日 日医公衆衛生委員会

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康教育（健康セミナー・ロコモ予防啓発）の推進

◇健康セミナー

日時：11月9日（日）13:30～15:55 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：64名（現地40名、Web：24名）

概要：県民健康セミナーの講演内容は健康教育委員会と健康スポーツ医学委員会で検討。

「スポーツと栄養」

日高知子 様（宮崎県栄養士会 栄養ケア・ステーション担当理事）

「明日の健康を守る第一歩～肥満と肥満症の違いとは？」

松尾崇 先生（古賀総合病院 内分泌代謝内科部長）

「骨から始まる健康寿命」

亀井直輔 先生（宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 整形外科学分野 教授）

◇報道機関を通じた健康教育

（公益事業3 第2. 1. 「新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進」に掲載（P. 35））

◇ロコモ予防運動推進事業

概要：県の委託を受けて高鍋町、川南町、国富町、新富町、西米良村で実施。各市町で活動しているスポーツ推進員や健康運動指導士等を対象に「養成講座」を2回、市民向けに「普及講座」を5回開催し、合計138名の参加を得た。また、関係団体とロコモ予防について協議する県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】を1回開催。各団体には「ロコモだより」などの各種チラシ、実践DVD等を配布し情報提供を行った。

（2）健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：健康教育事業費補助事業による支援（令和7年度は申請なし）。

（3）健康教育事業費補助事業の実施

概要：宮崎県皮膚科医会と宮崎県眼科医会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症及び新興・再興感染症対策の推進

◇県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会

概要：県との共催で、県感染症予防計画に基づく人材養成・資質向上に努め、感染症や予防接種の最新の知見を提供する研修会を開催。

日時：9月8日（月） 場所：Web開催 参加者：Web206接続

第1部 予防接種従事者研修会

「麻しんに関する最近の発生動向及び予防接種の重要性について」

多屋馨子 様（神奈川県衛生研究所 所長）

第2部 感染症危機管理研修会

「宮崎県新型インフルエンザ等対策行動計画について」

宮崎県薬務感染症対策課

「感染症危機に備えての医療機関事業継続計画（BCP）作成について」

落合秀信 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野 教授）

◇新型コロナウイルス感染症の罹患後症状にかかる診療体制の整備

概要：罹患後症状を訴える患者の受診体制を構築するため、医療機関受診の目安や受診先診療科を確認できる「罹患後症状（後遺症）受診セルフチェックシート」と、罹患後症状の外来診療が可能な医療機関一覧を県庁ホームページに掲載。

罹患後症状の外来診療が可能な医療機関数：84施設

◇重症熱性血小板減少症候群（SFTS）対策に関する連携協力協定書の締結

日時：12月23日（火） 場所：宮崎大学

概要：本会、県獣医師会、宮崎大学は、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関し、医学及び獣医学の両分野の専門的知見を相互活用し、診断、治療、予防、啓発活動、研究等の取組を推進し

県民及び動物の健康保持と安全確保を目的に連携協力協定を締結。

◇各種会議への参加

概要：感染症対策の推進のため、県感染症対策連携協議会等へ役員を派遣し、県感染症予防計画など感染症に係る県の各種施策について協議。

◇その他感染症対策

概要：県からの委託事業として「梅毒・HIV無料匿名検査事業」を9～10月と11～12月の2回実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。実績は220件。また、HIV・エイズ対策講習会を県との共催で実施。その他、麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報等について、会員へ県医FAXニュース、メーリングリスト等で注意喚起。また、日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議へ関係役員が出席。

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上と公費助成の推進

概要：県小児科医会や各郡市医師会等と連携し、県及び市町村へ予防接種率向上等について働きかけを実施。

◇MR ワクチン接種に関する取組み

概要：MRワクチンの接種率低下に対応するため、県及び市町村への働きかけや県民への啓発について取り組んだ。

(2) 予防接種体制の整備・充実

◇広域予防接種体制

概要：広域での接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。実績は子ども定期予防接種7,436件。高齢者等定期インフルエンザワクチン5,463件、新型コロナウイルス感染症ワクチン607件、肺炎球菌ワクチン83件、帯状疱疹ワクチン559件の実績。

県及び各市町村との予防接種の現状及び広域化等について協議する県HPVワクチン接種情報共有会・麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議へ参加。

◇風しん抗体検査事業

概要：県からの委託事業として、妊娠を希望する女性とそのパートナー等を対象にした風しん抗体検査事業を実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを実施。268件の実績。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種への関心を高め予防接種率の向上を図るため厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日（日）から7日（土）までの7日間実施。本会ホームページに特設ページのバナーを設置するとともに各郡市医師会、行政、マスコミ等へ啓発を依頼。

4) 精神保健福祉活動の推進

(公益事業2 第1.1.2) (12) の「うつ病医療連携・自殺対策事業への協力」に記載 (P.13))

5) 障害者医療・福祉活動の推進

概要：県身体障害者センターからの委託事業として、高次脳機能障がいの診断技術向上を目的に講演会を実施。また、本会役員が県障害者施策推進協議会委員及び障がい者差別解消支援協議会に参画。

◇高次脳機能障がい講演会

日時：1月30日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：75名

「高次脳機能障害の診断・治療・支援について」

橋本圭司 先生(錦海リハビリテーション病院 副病院長/昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 客員教授)

6) 公害健康被害及び環境問題への対応と在宅医療廃棄物対策の推進

概要：県公害健康被害認定審査会に本会役員が委員として参画。光化学オキシダント注意報発令に関する情報伝達訓練への参加や適正な廃棄物処理について会員へ周知。

7) たばこ対策の推進

概要：禁煙及び受動喫煙防止対策の推進について会員へ周知。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：10月10日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：40名（現地14名、Web：26名）

概要：健康スポーツ医学委員会で検討し、2027年に開催される第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会を見据えた内容とした。

「SAGA2024国民スポーツ大会を振り返って」

枝國源一郎 先生（枝國医院 理事長・佐賀県医師会 専務理事）

「運営側から見たSAGA2024国スポ・全障スポの救護体制について」

中村友久 様（佐賀県杵藤土木事務所 用地課 主査・元SAGA2024施設調整チーム 宿泊衛生担当）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を10月10日（金）に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各種スポーツ団体との意見交換を実施。

3) スポーツドクター制度の充実

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は72名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：リーフレット等で広報。

5) スポーツ庁委託事業コンソーシアムとの連携

概要：スポーツ・メディカル・サポート体制の進展及びスポーツ庁委託事業後に向けて宮崎大学や行政と協議を行った。

6) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ）への参画

概要：県の準備委員会と医療救護専門委員会に役職員が出席。また、県へ、各都市医師会長や本会役員及びスポーツ医学委員に準備状況などを説明する機会を提供した。10月10日（金）開催の健康スポーツ医学セミナーでは関連した講演を行った。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

◇教えてドクター（宮崎日日新聞連載）

概要：医療の現状や制度、病気に関する正しい知識を県民に提供することを目的に、毎月第2日曜日に「医療講座（宮崎の医療の現状や制度に関すること）」を、第4日曜日に「健康講座（病気に関すること）」を宮崎日日新聞本紙で掲載。

◇健康あれこれ（宮日ホームマガジン「rapia」）

概要：宮崎日日新聞の購読者に年4回発行される県内情報誌で、健康増進に繋がる情報を掲載す

【 公益事業 3 】

る「健康あれこれ」の監修に協力。なお、rapiaの廃刊に伴い、令和7年度を以て本事業は終了。

◇お医者さんの健康コラム（宮崎日日新聞生活情報誌『きゅんと』）

概要：各専門分科医会の協力を得て、24回の記事を掲載

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：医療健康相談窓口を設置し、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業4	◇保健事業の一体的推進を行う事業
-------	------------------

第1. 地域医療体制の整備

- R7. 4月1日 産業保健総合支援センター辞令交付式
 4月13日 日医学校保健講習会
 4月24日 日医医業経営検討委員会
 5月12日 産業医部会理事会【Web会議】
 5月17日 産業医部会総会・研修会【TV会議】
 5月30日 学校医部会理事・評議員会【Web会議】
 6月3日 県学校保健会理事・評議員会
 6月3日 学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰及び県教育庁表彰審査会
 6月30日 園医部会理事会【Web会議】
 7月3日 全国医師会産業医部会連絡協議会【Web会議】
 7月3日 日医医業経営検討委員会
 7月26日 九州学校検診協議会専門委員会
 7月26日 九州学校検診協議会役員会
 7月26日 九州各県医師会学校保健担当理事者会
 7月27日 九医連学校医会評議員会
 7月27日 九州ブロック学校保健・学校医大会／九州学校検診協議会
 8月21日 学校医部会総会・医学会【Web会議】
 8月23日 産業医研修会（前期）
 8月26日 県周産期医療協議会【web会議】
 8月28日 県との妊婦健診等に関する協議会
 9月4日 性と生殖に関する調査検討会【Web会議】
 9月10日 日医学校保健委員会【Web会議】
 9月13日 産業医研修会（実地）
 9月20日 産業医研修会（前期）
 9月25日 日医医業経営検討委員会【Web会議】
 9月29日 園医部会総会・研修会【Web会議】
 10月6日 三師会 県立学校医等の報酬基準額に関する打合せ会
 10月10日 県と市町村との妊婦健診等に関する協議会【Web会議】
 10月23日 産業保健活動推進全国会議【Web会議】
 10月27日 県立学校医等の報酬基準額に関する三師会要望
 11月12日 九州各県医師会学校保健担当理事者会【Web会議】
 11月15日 九州学校検診協議会専門委員会・全体協議【Web会議】
 11月21日 全国学校保健・学校医大会会長招宴
 11月22日 全国学校保健・学校医大会
 11月22日 産業医研修会（実地）
 12月6日 産業医研修会【TV会議】
 12月6日 家族計画・母体保護法指導者講習会
 R8. 1月15日 日医医業経営検討委員会【Web会議】
 1月15日 発達障害診断医養成研修会
 1月27日 性と生殖に関する調査検討会
 1月30日 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会【Web会議】

- 1月31日 産業医研修会【TV会議】
- 2月6日 九州各県学校保健会長及び学校保健担当者連絡会【Web会議】
- 2月7日 母体保護法指定医師研修会【Web会議】
- 2月8日 日医母子保健講習会
- 2月12日 県性暴力被害者支援に係る意見交換会
- 2月12日 日医認定産業医関係小委員会
- 2月22日 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会【Web会議】
- 2月27日 宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
- 3月3日 母体保護法指定医師審査委員会
- 3月4日 県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会
- 3月19日 県周産期医療協議会
- 3月19日 県母子保健運営協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法指定医師研修会の開催を通じた適正な運用の推進

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要: 本会役員3名と県産婦人科医会役員3名をもって構成。令和7年度は1回の委員会を開催。
県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに指定医師の新規申請1名について審査。

◇母体保護法指定医師研修会

概要: 県産婦人科医会の協力を得て1回開催。

日時: 2月7日(土) 場所: 県医師会館【Web会議】 参加者: 57名

「医療安全について」

川越靖之 先生(宮崎県立看護大学 専門基礎分野 教授)

「医療倫理について」

土井宏太郎 先生(宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野 講師)

「母体保護法に関わる法制について」

上山貴子 先生(県医師会 理事)

2) 日医主催の母子保健講習会、家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

◇家族計画・母体保護法指導者講習会

日時: 12月6日(土) 場所: 日医

概要: 日医・厚生労働省の主催。本県から2名出席。

◇日医母子保健講習会

日時: 2月8日(日) 場所: 日医

概要: 日医の主催。本県から3名出席。

3) 周産期医療体制の充実化(分娩費用保険適用化に向けた問題点等の抽出提言・搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化の維持と検証)

概要: 県地域医療介護総合確保基金の補助金を得て、宮崎県産科医療従事者スキルアップ事業を実施。

◇ひむかセミナー

日時: 3月7日(土) 場所: 県医師会館

概要: 例年2日間で開催しているセミナー。今年度で29回目となる。現地(県医師会館)とWebのハイブリッド形式で開催した。

「胎児心拍数モニタリングは大切」

池ノ上 克 先生(九州医療科学大学 学長)

「FHR所見と胎児のレジリエンス」

鮫島 浩 先生（宮崎大学 学長）

「宮崎県における妊産婦メンタルヘルスケアの現状と課題」

桂木真司 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野 主任教授）

「産科医療のこれから」

川越靖之 先生（宮崎県立看護大学 教授）

「産科医ができる乳児RSウイルス感染症対策」

金子政時 先生（宮崎大学大学院看護学研究科 教授）

日時：3月8日（日）

「胎児評価の扉：やさしく学ぶ遺伝の検査と胎児心エコー」

土井宏太郎 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 講師、宮崎大学医学部附属病院 遺伝カウンセリング 部長）

「新生児蘇生法2025と南海トラフ地震災害への備え」

児玉由紀 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 教授）

「立ち止まり、物語りを共に紡ぐ：倫理的資質と利他のこころ」

濱砂 馨 先生（宮崎大学医学部附属病院 4階西病棟 看護師長）

「新生児スクリーニングアップデート」

澤田浩武 先生（宮崎大学医学部看護学科 教授）

参加者：178名（現地46名、Web132名）

4) 母子感染対策（風疹・HTLV-1・梅毒等）の推進

◇HTLV-1 母子感染対策事業

概要：県の委託事業。HTLV-1抗体検査及び相談支援について、広報用のリーフレットを作成し関係機関に配布。県産婦人科医会と協力しHTLV-1キャリアの実態調査を行った。また、キャリア妊婦へのフォロー充実のためHTLV-1母子感染対策事業研修会を企画。

日時：12月12日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：28名

「HTLV-1と皮膚のかかわり」

天野正宏 先生（社会医療法人同心会 古賀総合病院 皮膚科）

5) 新たに事業化した1か月、5歳児検診も含め市町村全額公費負担による妊産婦健康診査と新生児検査事業の推進

概要：8月28日（木）に県との妊婦健診等に関する協議会、10月10日（金）に県・市町村との妊婦健診等に関する協議会を開催し要望をした。また、1か月児健診支援事業について、県産婦人科医会、県小児科医会と協力し、医療機関に実施状況調査を行い、今後、市町村が事業を開始しやすく取り組みやすい環境を整えるため、県、県医師会、県小児科医会、県産婦人科医会、市町村等関係機関が連携を行う。

6) 児童虐待及び妊産婦自殺防止のための妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の県内均てん化推進・支援

◇妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力して、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布。また、ひむか性教育シンポジウムを開催。

日時：12月13日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：84名

「中高生に知って欲しい～若年世代の正しいスポーツ」

明野慶子 先生（県立日南病院 産婦人科）

「中高生に知って欲しい～月経随伴症状に関する正しい情報」

徳永修一 先生（古賀総合病院 産婦人科）

「緊急避妊薬のスイッチOTC化について」

上山貴子 先生（うえやま貴子クリニック 院長）

「緊急避妊薬について～薬剤師会からの報告～」

中津留敏裕 先生（県薬剤師会 常務理事）

「中学校でのHPVワクチン出前講座で見えてきたこと」

川越靖之 先生（県立看護大学 教授）

【 公益事業 4 】

◇各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会・県小児科医会を加え、代表者会議及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

◇家族計画及び避妊指導に関する調査研究事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇生きる力を育む健康教育推進事業「専門医による性に関する相談事業」

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性や妊娠等に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで16件の相談を受け専門医より回答。

7) HPV ワクチン接種の推進

概要：HPVワクチン積極的勧奨の取り組みについて行政と情報交換し、県民及び会員へHPVワクチンに関する情報提供を行った。

8) 人工妊娠中絶のあり方に関する検討

概要：経口中絶薬の適切な使用体制のあり方、医療機関の体制などの検討を行った。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 乳幼児健診の推進

概要：市町村と契約し、各医療機関で実施した健診について本会が窓口となり取りまとめ、各市町村に一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。令和6年度に始まった1か月児健診の実施は23市町村に増加した。

2) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：6月30日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について協議。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月29日(月) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：185名

「宮崎発のペアレント・トレーニングのシステムのご紹介」

立元 真 先生（宮崎大学大学院教育学研究科 教授）

「子どもの心身の発達の本当に大切な睡眠」

星野恭子 先生（昌仁醫修会瀬川記念小児神経学クリニック 理事長）

3) 子どもの健康管理体制の充実

（公益事業2 第1. 1. 5）（2）「救急医療体制存続のための支援」に掲載（P. 15）

4) 障害児医療・福祉活動の推進

◇発達障がい早期診断支援事業の実施

概要：県からの委託事業として実施。発達障がい者支援研修（国研修）へ小児科医を派遣。国研修を踏まえた発達障害研修を開催。今年度から発達障害の診断に必要な診療技術を学ぶ実践研修を実施。

・発達障害者支援研修（国研修）への小児科医派遣

日時：第1回：6月25日（水）～26日（木）、第2回：9月24日（水）～25日（木）、

第3回：11月19日（水）～20日（木）

場所：Web会議

・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

第1回 日時：12月18日（木）～2月28日（土）【オンデマンド配信】

参加者：303名

「発達障害に関する知識」

「就学までの支援と医療にできること-5歳児健診でどう変わるか-」

「就学以降の支援と医療にできること-不登校など二次障害への対応-」

森こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）
第2回 日時：2月22日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：206名（現地12名・Web61名・オンデマンド視聴133回）

「国研修と県内の現状からかかりつけ医へ伝えたいこと」

「かかりつけ医としての関わりのバリエーション」

「教育との連携を考える」

森こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

・発達障害診断医養成研修会

日時：1月15日（木） 場所：県医師会館

参加者：4名

「児童期発達特性を適切に把握するための問診法」

森こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

5) 成育基本法に基づく諸事業の推進

概要：妊娠期から子育て期にかけて総合的・継続的に子どもとその養育者を支援するという趣旨に従い、乳幼児保健事業のみならず、母子保健事業、学校保健事業等を行っている。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県産婦人科医会・県小児科医会役員が各市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）代表者会議等に参加し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

日時：5月30日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について協議。

◇学校医部会総会・医学会

日時：8月21日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：105名

「児童精神科クリニックにおける自殺予防と不登校支援～教育・行政機関との連携とフリースクールとしてのデイケアの取り組み～」

三好良英 先生（医療法人ハートピアみよしくりニック 院長）

「子どもの心の問題に対する学校・かかりつけ医での対応」

永光信一郎 先生（福岡大学医学部小児科学講座 主任教授）

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：九州で統一の集計様式で各郡市医師会及び県教育委員会から提供の検診結果を基に心臓検診、腎臓検診（尿糖含む）、運動器検診データを集計し、集計結果等について協議。

日時：7月26日（土）佐賀市、11月15日（土）【Web会議】

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：各県からの提案事項等について協議。

日時：11月12日（水）【Web会議】

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇「生きる力」を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校に、産婦人科、整形外科、精神科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症・性教育等を含めた生徒の健康教育等に関する講演を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：学校医部会医学会講演や「生きる力」を育む健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会長を会長とする学校保健会の運営に協力。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

(公益事業3 第1. 1. 3)の「予防接種への協力・啓発」に掲載(P.34)

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：5月12日に産業医部会理事会、5月17日に総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会主催による産業医研修会を7回開催。

(2) 各郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援センター等との共催で55回開催。(更新17.5単位、実地16単位、専門77単位)

3) 三者協議会(医師会・労働局・事業所)の推進

概要：3月4日に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

概要：県医師会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の健康管理医(産業医)が学校職員の健康相談や面接指導に協力。教職員50名未満の学校への対応についても県教育委員会へ要望。

6) ストレスチェックへの対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレスチェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

7) 治療と職業生活の両立支援への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

8) 働き方改革関連法(労働基準法・労働安全衛生法・じん肺法)改正への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

9) 全国医師会産業医部会連絡協議会への協力

概要：協議会に担当理事が参加し、厚生労働省や産業保健関係団体との連携強化のため、日本医師会と全国の産業医部会等を結ぶネットワークの充実に協力。

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

- R7. 4月22日 医師協理事会【Web会議】
 4月22日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
 4月25日 医師国保組合理事会
 5月9日 医師協理事会
 5月23日 医師協会計監査
 5月27日 医師協理事会
 5月27日 医師協理事・運営委員合同協議会
 5月29日 県保険者協議会
 6月9日 医療機関の安全に関する協定式
 6月12日 全国国保組合協会通常総会
 6月14日 県医師協同組合通常総代会
 6月24日 医師協理事会【Web会議】
 6月24日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
 6月26日 医師国保組合定例事務監査
 7月3日 医師国保組合理事会
 7月17日 医師国保組合通常組合会【Web会議】
 7月29日 県国保連合会通常総会【Web会議】
 7月29日 医師協理事会【Web会議】
 7月29日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
 8月1日 全国医師国保組合連合会代表者会
 8月2日 九医国保連将来問題検討委員会
 8月26日 医師協理事会
 8月26日 医師協理事・運営委員合同協議会
 8月29日 医師国保組合理事会
 9月6日 九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
 9月13日 全国国保組合協会九州支部総会
 9月24日 全国国保組合協会理事長・役員研修会【Web会議】
 9月26日 医師国保組合理事会
 9月30日 医師協理事会
 9月30日 医師協理事・運営委員合同協議会
 10月11日 全国医師国保組合連合会代表者会・全体協議会
 10月11日 県医師協同組合創立40周年記念行事
 10月18日 九医協連通常総会
 10月28日 医師協理事会
 10月28日 医師協理事・運営委員合同協議会
 10月31日 県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会

【 庶務・会計関係 】

- 11月2日 全医協連通常総会
11月13日 医師国保組合理事会
11月20日 医師協同組合会計監査
11月25日 医師協理事会【Web会議】
11月25日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
12月11日 県保険者協議会
12月11日 「医療・介護等パッケージ」及び「重点支援地方交付金」等に関する三師会要望
12月23日 医師協理事会【Web会議】
12月23日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
R8. 1月22日 医師国保組合定例事務監査
1月27日 医師協理事会
1月27日 医師協理事・運営委員合同協議会
1月29日 医師国保組合理事会
2月6日 全国国保組合協会理事長・役員研修会【Web会議】
2月12日 県保険者協議会
2月19日 医師国保組合理事会
2月21日 九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
2月24日 県国保連合会理事会・通常総会【Web会議】
2月24日 医師協理事会
2月24日 医師協理事・運営委員合同協議会
2月28日 医療メディエーター養成研修会（基礎編）
3月1日 医療メディエーター養成研修会（基礎編）
3月5日 医師国保組合通常組合会【Web会議】
3月6日 全国国保組合協会九州支部総会【書面開催】
3月8日 医師国保組合歩こう会
3月12日 医療機関税制Webセミナー【Web会議】
3月14日 九医協連購買・保険部会
3月24日 県社会福祉協議会評議員会
3月24日 医師協理事会【Web会議】
3月24日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
3月26日 医師国保組合理事会

1. 医業経営の安定化（金融機関対策を含む）と医業税制への対応

概要：日本医師会を通してセーフティネット保証5号（信用保証協会の緊急保障制度）に関する緊急業況調査に協力し、指定期間延長及び対象業種の更新に寄与した。また、物価高騰の影響を受けた医療機関が利用可能な金融支援措置として、福祉医療機構等の情報を各郡市医師会へ提供し周知を行った。さらに、依然として厳しい経営状況にある医療機関の現状を踏まえ、「医療・介護等支援パッケージ」の速やかな履行と「重点支援地方交付金」を活用した最大値での支援について、三師会合同で知事に要望書を提出した。その他、医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等の集金事務を行った。

◇医療機関税制 Web セミナー

日時：3月12日（木） 場所：Web会議 参加者：接続数：67箇所

概要：日本医師会、TKC医業・会計システム研究会、医師協同組合、県医師会の4者による共催。

「医療に係る税、事業承継について」

宮川政昭 先生（日本医師会 常任理事）

【 庶務・会計関係 】

「クリニックの相続・事業承継対策とリタイヤ、クリニックの経営改善」

木山亜紀 先生（TKC医業・会計システム研究会 木山会計事務所 税理士）

2. 日医年金への適切な対応

概要：新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。特に研修医や卒後5年以内の医師に対しては、医師年金を医師会加入のメリットと位置づけ、医師会への継続加入依頼時にも資料を同封した。また、宮崎大学医学部医局員への説明会においても資料の配布と説明を行っている。その他、日州医事に広告を掲載し周知を行った。

3. 県医師国民健康保険組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

4. 県医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、各種損害保険料等の徴収に協力。

5. 県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

6. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

7. 高齢会員への祝賀

概要：6月14日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。

米寿会員（9名）（昭和13年1月1日～昭和13年12月31日生）

増田 好治 先生（宮 崎）	田崎 高伸 先生（宮 崎）
後藤 勇 先生（宮 崎）	福島 正明 先生（都 城）
小池 祐一 先生（延 岡）	鶴 敬雄 先生（児 湯）
上山征史郎 先生（西 都）	松田 弘彦 先生（南那珂）
針貝 正純 先生（西 諸）	

喜寿会員（32名）（昭和24年1月1日～昭和24年12月31日生）

永迫 伸一 先生（宮 崎）	蓑田 優 先生（宮 崎）
吉村 広 先生（宮 崎）	丸田 眞一 先生（宮 崎）
小牧 斎 先生（宮 崎）	川野啓一郎 先生（宮 崎）
先成 英一 先生（宮 崎）	福永 洋光 先生（宮 崎）
松岡 裕二 先生（宮 崎）	河野 寛一 先生（宮 崎）
谷口 二郎 先生（宮 崎）	谷村 俊次 先生（宮 崎）
山村 善教 先生（宮 崎）	森山 篤志 先生（都 城）
小牧 文雄 先生（都 城）	東 秀史 先生（都 城）
岡村 公子 先生（延 岡）	戸島 信夫 先生（延 岡）
井上 博 先生（延 岡）	前田 資雄 先生（延 岡）
渡邊 康久 先生（日 向）	田村 正三 先生（児 湯）
児玉 芳久 先生（西 都）	長田 直人 先生（西 都）

8. スプリンクラー設置補助事業への対応

【 庶務・会計関係 】

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業（医療施設等施設整備費補助金）について対象医療機関へ情報提供を行った。

9. 婚活への支援

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として行う事業である。今年度、婚活支援イベントは開催してないが、婚活に関する相談には個別で対応した。

10. 医療従事者の安全確保への対応

概要：県警察本部と医療機関の安全に関する協定を締結し、各郡市医師会にも地域警察署と協定を締結するよう依頼を行った。

第2. 医療安全対策

- R7. 4月1日 医事紛争対策委員会
6月3日 医事紛争対策委員会
6月24日 医事紛争対策委員会
8月5日 医事紛争対策委員会
10月14日 医事紛争対策委員会
10月28日 医事紛争対策委員会
12月4日 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会【Web会議】
12月23日 医事紛争対策委員会
- R8. 3月24日 医事紛争対策委員会

1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めた。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

日時：12月4日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：日医医賠償保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会へ出席。

2. 診療情報提供の推進

概要：診療情報の提供や開示請求等に関する医療機関等からの質問等に対し、日本医師会作成の「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応した。

3. 苦情処理

概要：県民から寄せられる相談・質問・苦情等への対応を行った。

第3. 広報活動

- R7. 4月11日 医家芸術展世話人会
4月16日 広報委員会
4月17日 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会
4月21日 広報委員会
5月12日 広報委員会【Web会議】
5月19日 広報委員会【Web会議】
6月11日 広報委員会【Web会議】
6月19日 日医広報委員会【Web会議】

【 庶務・会計関係 】

- 6月23日 広報委員会
- 7月14日 広報委員会【Web会議】
- 7月23日 広報委員会【Web会議】
- 8月12日～17日 医家芸術展
- 8月22日 広報委員会【Web会議】
- 8月22日 広報委員会学生委員との意見交換会
- 9月8日 広報委員会勉強会
- 9月24日 広報委員会【Web会議】
- 10月15日 広報委員会【Web会議】
- 10月16日 日医広報委員会
- 10月20日 広報委員会【Web会議】
- 11月12日 広報委員会
- 11月19日 広報委員会【Web会議】
- 12月10日 広報委員会【Web会議】
- 12月17日 広報委員会【Web会議】
- 12月18日 日医広報委員会
- R8. 1月14日 広報委員会
- 1月22日 広報委員会【Web会議】
- 2月13日 広報委員会【Web会議】
- 2月18日 広報委員会【Web会議】
- 2月19日 日医広報委員会
- 3月5日 「日本医師会赤ひげ大賞」表彰式・レセプション
- 3月13日 広報委員会【Web会議】
- 3月19日 広報委員会【Web会議】

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関誌。毎月10日発行。令和8年3月号で919号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：8月12日（火）～17日（日）

場所：県立美術館

概要：今回で26回目の開催。32名の医師会員及びその家族から、書道・絵画・写真・その他作品を120点出展いただき、来場者は6日間で1,566名。

第4. 地域医療体制の整備

- R7. 4月30日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
- 5月28日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
- 6月25日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
- 7月12日 労災部会総会
- 7月12日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会【Web会議】
- 7月30日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
- 8月27日 労災診療指導委員会・労災部会理事会

【 庶務・会計関係 】

- 9月24日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
10月15日～11月5日 労災診療費算定実務研修会【オンデマンド配信】
10月29日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
11月26日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
11月28日 都道府県医師会自賠責保険担当理事連絡協議会【Web会議】
12月15日 労災部会自賠委員会【Web会議】
12月15日 損害保険医療協議会【Web会議】
12月24日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
R8. 1月28日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
2月14日 自賠責保険研修会【Web会議】
2月25日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
3月25日 労災診療指導委員会・労災部会理事会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会（毎月1回計12回）を開催し、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月12日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：51名。

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。

「脊髄損傷の診断と治療」

亀井直輔 先生（宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 整形外科学分野 教授）

◇労災診療費算定実務研修会

日時：10月15日（水）～11月5日（水）【オンデマンド配信】 視聴者：291名

概要：医療事務担当者等を対象に、労災診療費算定基準に関する理解と促進等を図ることを目的に開催。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠責委員会を12月15日に開催し、会員の交通事故トラブル事案を協議のうえ、損害保険医療協議会に報告した。

◇自賠責保険研修会

日時：2月14日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：98名

「自賠責保険（共済）のしくみ」

藤本康司 様（損害保険料率算出機構 宮崎自賠責損害調査事務所 所長）

「自賠責診療における保険会社対応と実務的注意点」

高山 桂 先生（宮崎県医師協同組合 顧問弁護士/弁護士法人きさらぎ 代表弁護士）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会及び損害保険医療協会において、医療機関及び交通事故受診患者への対応を確認。

3) 県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：損害保険医療協議会において、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損害保険会社への是正申し入れを行った。自賠責保険研修会運営の協力を得た。

第5. その他の事項

- R7. 4月1日 第1回常任理事協議会
4月15日 第1回全理事協議会
4月19日 日医シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」【Web会議】
4月22日 第2回全理事協議会【Web会議】
5月8日 日医財務委員会【Web会議】
5月13日 第3回全理事協議会
5月20日 都道府県医師会長会議
5月22日 日医有床診療所委員会【Web会議】
5月23日 県医監事監査
5月23日 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
5月27日 第4回全理事協議会
6月3日 第5回全理事協議会
6月3日 第1回理事会
6月7日 九医連常任委員会
6月7日 九州ブロック日医代議員連絡会議
6月10日 第2回常任理事協議会
6月14日 県医師会総会
6月14日 県医師会定例代議員会
6月21日 九州ブロック日医代議員連絡会議
6月22日 九州ブロック日医代議員連絡会議
6月22日 日医定例代議員会
6月24日 第6回全理事協議会【Web会議】
7月1日 第7回全理事協議会
7月3日 県総合計画審議会
7月5日 九医連常任委員会
7月15日 第3回常任理事協議会
7月23日 日医有床診療所委員会
7月26日 日医未来医師会ビジョン委員会【Web会議】
7月26日 九医連常任委員会
7月29日 第8回全理事協議会【Web会議】
8月5日 第4回常任理事協議会
8月7日 県総合計画審議会
8月19日 第9回全理事協議会【Web会議】
8月23日 九医連常任委員会
8月23日 九医連定例委員総会
8月26日 第10回全理事協議会
8月26日 役職員懇談会
8月29日 三師会会長会

【 庶務・会計関係 】

- 9月2日 第5回常任理事協議会
9月6日 九州医師協同組合連合会理事会
9月11日 三師会懇談会
9月16日 第11回全理事協議会【Web会議】
9月18日 日医有床診療所委員会
9月27日 九医連常任委員会
9月27日 九医連連絡協議会
9月30日 第12回全理事協議会
10月4日 日医臨時代議員会【Web会議】
10月7日 第13回全理事協議会
10月14日 第6回常任理事協議会【web会議】
10月21日 都道府県医師会長会議
10月25日 日医未来医師会ビジョン委員会
10月26日 日医未来医師会ビジョン委員会
10月28日 第14回全理事協議会
11月3日 県医親善ゴルフ大会
11月4日 第7回常任理事協議会
11月11日 第15回全理事協議会
11月14日 みやざき愛の献血運動推進県民大会
11月25日 第16回全理事協議会【Web会議】
11月28日 九医連常任委員会
11月28日 九医連臨時委員総会
11月29日 九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会
11月29日 九州医師会総会・医学会
11月30日 九州医師会医学会分科会・記念行事
12月2日 第8回常任理事協議会【Web会議】
12月4日 県医中間監事監査
12月13日 日医未来医師会ビジョン委員会
12月16日 県総合計画審議会
12月16日 第17回全理事協議会
12月16日 役職員懇談会
12月23日 第18回全理事協議会【Web会議】
12月25日 日医有床診療所委員会
12月26日 仕事納め式
R8. 1月5日 新年賀詞交歓会
1月5日 仕事始め式
1月6日 第9回常任理事協議会【Web会議】
1月10日 三師会合同新春懇談会
1月13日 第19回全理事協議会【Web会議】
1月20日 都道府県医師会長会議
1月23日 日医財務委員会【Web会議】
1月27日 第20回全理事協議会
1月31日 日医未来医師会ビジョン委員会

【 庶務・会計関係 】

- 2月1日 日医未来医師会ビジョン委員会
- 2月3日 第10回常任理事協議会
- 2月10日 第21回全理事協議会【Web会議】
- 2月14日 九医連常任委員会
- 2月14日 九医連第2回連絡協議会
- 2月17日 県社会福祉審議会
- 2月24日 第22回全理事協議会
- 2月27日 都道府県医師会事務局長連絡会
- 3月3日 第11回常任理事協議会
- 3月10日 第23回全理事協議会
- 3月10日 第2回理事会
- 3月12日 日医未来医師会ビジョン委員会 自民党青年局との意見交換会
- 3月13日 九医連事務局長連絡協議会
- 3月19日 日医有床診療所委員会
- 3月24日 第24回全理事協議会【Web会議】
- 3月29日 九プロ日医代議員連絡会議
- 3月29日 日医臨時代議員会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：6月末まで熊本県医師会が担当し、7月5日（土）の常任委員会で福岡県医師会蓮澤会長が九医連会長に選出され、7月から担当を福岡県医師会に交代した。常任委員会は、熊本県医師会担当で1回、福岡県医師会担当で5回の合計6回開催された。

2) 定例・臨時委員総会

概要：福岡市で2回開催された。8月23日（土）定例委員総会で九医連及び九医学の令和7年度事業計画及び予算等を承認し、11月28日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言・決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会・連絡協議会

概要：福岡市で9月27日（土）及び2月14日（土）に「持続できるのか？地域医療介護提供体制と医療機関等の経営」をテーマにした連絡協議会が開催され、日本医師会の各担当理事も出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：ホテル日航福岡 他、福岡市内及び近郊会場

◇総会・医学会（11月29日（土））

概要：総会では、国歌斉唱の後、令和6年11月以降にご逝去された九州医師会連合会員226名の御霊に対し黙祷が捧げられた。続いて、蓮澤九医連会長の挨拶、松本日医会長、服部福岡県副知事、荒瀬福岡市長の祝辞、及び来賓紹介、祝電披露の後、蓮澤九医連会長が議長となり、宣言・決議が採択された。終了後、医学会が開催された。延べ参加者数は、1,964名。

◇医学会（11月29日（土））

- 「地域医療構想を含む医療界の課題」
森光敬子 先生（厚生労働省 医政局長）
- 「歴史に学び、未来を読む」
加来耕三 先生（歴史家・作家）

◇分科会・記念行事（11月30日（日））

概要：6分科会（内科学会・小児科学会・産科婦人科学会・東洋医学会・耳鼻咽喉科学会・産業医

【 庶務・会計関係 】

学会)が開催され延べ1,110名が参加した。また、8記念行事(ゴルフ・ラグビー・サッカー・テニス・卓球・剣道・ソフトボール・囲碁)が開催され延べ528名が参加した。

5)九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：熊本県医師会の担当により熊本市で1回、東京で1回、福岡県医師会の担当により東京で1回開催された。

2. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応した。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会に本会役員が委員として参画し事業に協力した。

有床診療所委員会	(河野会長)
地域医療対策委員会	(金丸副会長)
広報委員会	(荒木常任理事)
医療安全対策委員会	(市来常任理事)
医療経営検討委員会	(吉田常任理事)
医療秘書認定試験委員会	(池井常任理事)
学校保健委員会	(高木常任理事)
医師会共同利用施設検討委員会	(赤須常任理事)
未来医師会ビジョン委員会	(大塚常任理事)
救急災害医療対策委員会	(落合常任理事)
公衆衛生委員会	(峰松理事)
予防接種・感染症危機管理対策委員会	(峰松理事)

3. 日本医学会への協力

今年度は関連行事も含め開催が無かった。

4. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務(局)長連絡会及び各郡市医師会事務局職員研修会の開催

◇各郡市医師会等職員研修会

日時：2月7日(土) 場所：ニューウェルシティ宮崎 参加者：74名

概要：2題の講演を行うとともに県医師会、県医師協同組合、県医師国保組合の事業説明を行った。

「国民皆保険制度と今後の展望」

市来能成 先生(宮崎県医師会常任理事)

「組織強化のために医師会職員ができること」

大塚康二朗 先生(宮崎県医師会常任理事)

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化や会議のWeb化を進めることにより合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：3月13日(金)開催の九医連事務局長連絡協議会、2月27日(金)開催の都道府県医師会事務局長連絡会に事務局長が出席した。

4) 事務のOA化の推進

【 庶務・会計関係 】

概要：各種会議・研修会のWeb化や配布資料のペーパーレス化に取り組んだ。

5. 三師会との連携

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会とで三師会を組織し連携強化を図った。令和7年度は、県歯科医師会の担当により、懇談会（9月11日（木））と合同新春懇談会（1月10日（土））を開催した。

6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催

概要：熊本県医師会の担当で開催され会長が出席した。

7. その他必要な事項

◇第182回定例代議員会

日時：6月14日（土） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、令和6年度の事業報告を行うと共に令和6年度収支決算と令和8年度会費賦課徴収を承認した。

報告 令和6年度宮崎県医師会事業報告について

令和7年度宮崎県医師会事業計画について

令和7年度宮崎県医師会収支予算について

議事 令和6年度宮崎県医師会収支決算に関する件

令和8年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

【 庶務・会計関係 】

【庶務関係】

◇会員数について

令和8年4月1日現在における本会会員は1,943名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）748名、B会員（勤務医会員等）1,100名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）95名で、前年と比較すると全体で33名増である。

各郡市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	令和8年4月1日				令和7年4月1日				増 減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮 崎	360	448	48	856	358	435	41	834	2	13	7	22
都 城	131	116	3	250	130	113	1	244	1	3	2	6
延 岡	75	89	7	171	80	87	7	174	△ 5	2	0	△ 3
日 向	43	54	0	97	46	51	0	97	△ 3	3	0	0
児 湯	35	25	0	60	34	33	0	67	1	△ 8	0	△ 7
西 都	16	30	0	46	19	24	0	43	△ 3	6	0	3
南那珂	43	53	1	97	45	53	3	101	△ 2	0	△ 2	△ 4
西 諸	42	67	0	109	44	70	0	114	△ 2	△ 3	0	△ 5
西臼杵	3	13	0	16	3	12	0	15	0	1	0	1
宮大医	0	205	36	241	0	184	37	221	0	21	△ 1	20
計	748	1,100	95	1,943	759	1,062	89	1,910	△11	38	6	33

(令和8年4月1日調べ)

◇令和7年度物故会員について

令和7年4月以降、次の16名の先生がご逝去された。

名越 敏秀 先生 (宮 崎)	藤木 浩 先生 (宮 崎)
鴻野 一元 先生 (南那珂)	小野 武己 先生 (宮 崎)
住吉 昭信 先生 (宮大医)	吉田 朗 先生 (宮 崎)
市来 齊 先生 (宮 崎)	永友 和之 先生 (児 湯)
金子 良一 先生 (南那珂)	山脇 清一 先生 (宮 崎)
石川 誠一 先生 (宮 崎)	松崎 寿子 先生 (延 岡)
宝珠山 弘 先生 (延 岡)	山元 敏勝 先生 (南那珂)
渡邊 荘郁 先生 (都 城)	児玉マサ子 先生 (西 諸)

◇令和7年度表彰関係について

令和7年度は次の先生方が受賞された。

叙位・叙勲・褒章関係

令和7年4月29日

保健衛生功勞により旭日双光章	山村 善教 先生 (宮 崎)
学校保健功勞により瑞宝双光章	小池 祐一 先生 (延 岡)

令和7年11月3日

保健衛生功勞により旭日双光章	原田 雄一 先生 (宮 崎)
保健衛生功勞により瑞宝小綬章	石川 正 先生 (宮 崎)
保健衛生功勞により瑞宝小綬章	藤元秀一郎 先生 (南那珂)

【 庶務・会計関係 】

学校保健功勞により瑞宝双光章

稲原 明肆 先生 (日 向)

各種表彰・祝賀関係

令和7年6月14日

医療功勞により県知事表彰

高村 一志 先生 (宮 崎)

檜原進一郎 先生 (都 城)

平野 雅弘 先生 (延 岡)

松岡 敬子 先生 (日 向)

内田 俊浩 先生 (児 湯)

上野 尚美 先生 (西 都)

外山 望 先生 (南那珂)

令和7年8月26日

学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰

杉田 新 先生 (宮 崎)

福永 隆幸 先生 (宮 崎)

小緑 英行 先生 (宮 崎)

井手 勝彦 先生 (宮 崎)

木村 健 先生 (都 城)

濱田 圭一 先生 (都 城)

宮田 和典 先生 (都 城)

野田 寛 先生 (延 岡)

高尾 雄平 先生 (延 岡)

林田 中 先生 (延 岡)

家村 文夫 先生 (日 向)

中村 剛之 先生 (日 向)

黒木 重晶 先生 (西 都)

令和7年8月29日

国民健康保険事業功勞により国民健康保険中央会表彰

田畑 直人 先生 (宮 崎)

川越 宏文 先生 (宮 崎)

令和7年9月8日

救急医療事業功勞により県知事表彰

今村 卓郎 先生 (宮 崎)

森山 拓造 先生 (都 城)

押領司篤茂 先生 (延 岡)

中平 孝明 先生 (日 向)

令和7年9月9日

救急医療功勞により厚生労働大臣表彰

長沼弘三郎 先生 (延 岡)

令和7年9月9日

産科医療功勞により厚生労働大臣表彰

寺尾 公成 先生 (西臼杵)

令和7年10月27日

国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰

中崎 秀二 先生 (宮 崎)

姫路 大輔 先生 (宮 崎)

令和7年11月20日

学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰

濱田 義臣 先生 (都 城)

【 庶務・会計関係 】

令和7年11月23日	労働基準行政関係功勞により厚生労働大臣表彰	長井 章 先生 (西 諸)
令和7年11月23日	労働基準行政関係功勞により厚生労働省労働局長表彰	落合 秀信 先生 (宮大医)
令和8年1月29日	公衆衛生功勞により県知事表彰	田原 徳人 先生 (西 諸)
令和8年2月24日	公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰	杉田 新 先生 (宮 崎)
		三浦まり子 先生 (都 城)
		溝口 直樹 先生 (延 岡)
		松本 英裕 先生 (西 都)
令和8年2月24日	公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰	三原 敬 先生 (宮 崎)
		瀬ノ口頼久 先生 (都 城)
		佐藤 幸憲 先生 (西 都)
令和8年2月24日	公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰	坂元 一久 先生 (都 城)
		野田 寛 先生 (延 岡)
		渡邊 裕之 先生 (日 向)

【会計関係】

◇予算について

令和7年3月11日(火)に開催された令和6年度第4回理事会において、経常収益計4億1,359万6千円、経常費用計4億3,330万6千円、当期経常増減額1,971万円の減となる令和7年度予算が承認された。

◇監事監査について

令和7年5月23日(金)(令和6年度収支決算)、12月4日(木)(令和7年度収支現況)に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。令和7年度は、令和8年3月10日(火)に開催された理事会において、老齢免除103名、疾病免除10名、その他特別な事由(名誉会員2名、出産・育児0名、卒後5年94名、臨床研修医103名)の合計312名の減免が承認された。

1) 老齢免除	103名 (A 10名、B 93名)
継続	93名 (A 8名、B 85名)
新規	10名 (A 2名、B 8名)
2) 疾病免除	10名 (A 1名、B 9名)
継続	7名 (A 1名、B 6名)
新規	3名 (A 0名、B 3名)
3) その他	199名 (B 96名、C 103名)
継続	143名 (B 93名、C 50名)
新規	56名 (B 3名、C 53名)

〔参考資料〕

その他の諸会議

- R7. 4月17日 県有床診療所協議会4役員会
4月25日 病院部会・医療法人部会合同理事会【Web会議】
5月11日 全国有床診療所協議会理事会【Web会議】
5月18日 全国有床診療所協議会理事会・臨時社員総会・医師連盟執行委員会
5月30日 県有床診療所協議会役員会【Web会議】
6月4日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
6月9日 県健康づくり協会理事会
6月15日 全国有床診療所協議会理事会・医師連盟常任執行委員会【Web会議】
6月19日 病院部会・医療法人部会定時総会
6月26日 県健康づくり協会評議員会
6月29日 全国有床診療所協議会緊急臨時理事会・医師連盟常任執行委員会【Web会議】
7月1日 県歯科保健推進協議会
7月11日 県地方独立行政法人評価委員会
7月19～20日 全国有床診療所協議会総会・講演会
8月4日 県地方独立行政法人評価委員会
8月4日 損保ジャパンとの懇談会
8月5日 公益法人立入検査（アイバンク）
8月8日 県有床診療所協議会総会・講演会【Web会議】
8月24日 全国有床診療所協議会理事会・医師連盟執行委員会【Web会議】
10月2日 県立病院事業評価委員会
10月2日 日医SNSの活用に関する勉強会【Web会議】
10月25日 宮崎江南病院創立70周年記念式典
10月25日 県警察医会協議会
10月26日 全国有床診療所協議会理事会・医師連盟常任執行委員会【Web会議】
10月27日 高木兼寛顕彰演劇実行委員会
11月30日 全国有床診療所協議会理事会・臨時社員総会・医師連盟執行委員会
12月6日 病院部会・医療法人部会合同研修会
12月6日 病院部会・医療法人部会合同理事会
12月11日 宮崎地方労働審議会
12月19日 九州各県アイバンク連絡協議会
12月19日 全国アイバンク連絡協議会
12月23日 地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
R8. 1月28日 全国有床診療所協議会臨時社員総会・医師連盟執行委員会【Web会議】
3月2日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
3月7日 病院部会・医療法人部会合同医療従事者研修会
3月16日 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会【Web会議】
3月24日 全国国保組合協会通常総会
3月24日 県総合計画審議会並びに専門部会
3月25日 全国有床診療所医師連盟執行委員会【Web会議】

医師連盟関係の諸会議

- R7. 4月19日 自民党県連第一選挙区支部長公募1次選考
4月20日 日医連医政活動研究会
5月13日 かまやちさとし先生都城医療機関訪問
5月13日 県医師連盟総決起大会
5月14日 自民党議員連盟「国民医療を守議員の会総会」
5月20日 日医連拡大選挙対策会議
5月20日 かまやちさとし決起大会
5月20日 参議院議員自見はなこ政策セミナー
5月23日 県医師連盟会計監査
5月24日 河野しゅんじ県政報告会
5月24日 自民党県連定期大会
5月30日 社会を明るくする運動宮崎県推進委員会
6月6日 参議院議員長峯誠選挙対策会議
6月8日 参議院議員長峯誠事務所開き
6月14日 県医師連盟執行委員会
6月17日 日医連拡大選挙対策会議【Web会議】
6月23日 参議院議員長峯誠推薦団体・推薦企業会議
7月3日 長峯誠必勝祈願祭・出陣式
7月5日 九州医連連絡会常任執行委員会
7月8日 県医師連盟選挙対策本部及び実務者会議【Web会議】
7月8日 都道府県医師連盟・郡市区医師連盟 日医連拡大選挙対策会議【Web会議】
7月15日 県医師連盟選挙対策本部及び実務者会議【Web会議】
7月17日 長峯誠候補選挙決起大会訪問（陣中見舞い）
7月25日 自民党県連 国・県に対する政策・予算等要望ヒアリング
7月25日 自民党県連政策懇談会
8月9日 自民党県連 総務・支部長合同会議
8月9日 自民党県連 党紀委員会
8月19日 日医連執行委員会
8月23日 九州医連連絡会執行委員会
9月11日 三師会懇談会
12月2日 自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」
12月7日 自見はなこ政策セミナー
12月4日 県医師連盟会計監査
12月18日 社会保障を守る会緊急集会
- R8. 1月10日 三師会新春懇談会
1月20日 日医連執行委員会
1月27日 たけい俊輔必勝祈願祭・出陣式
1月27日 県内経済団体代表者による「宮崎を語る会」
1月31日 古川禎久事務所訪問（陣中見舞）
2月2日 武井俊輔事務所訪問（陣中見舞）
2月4日 江藤拓事務所訪問（陣中見舞）
2月4日 黒瀬常任理事（日医）武井・江藤・古川事務所訪問

【 参考資料 】

- 2月4日 黒瀬常任理事（日医）との懇談
 3月20日 自民党県連 総務・支部長合同会議
 3月24日 県医連常任執行委員会【Web会議】
 3月30日 県医連執行委員会【書面決議】

令和7年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（令和7年4月～令和8年3月）

発信日	No.	標 題
令和7年 4月22日	544	第26回 宮崎県医師会 医家芸術展 作品募集！
5月22日	545	日州医事「はまゆう随筆」原稿募集
7月2日	546	食中毒注意報の発令
8月7日	547	第26回医家芸術展 開催！
8月18日	548	スマートフォンに搭載されたマイナ保険証（スマホ保険証）への対応に係る費用助成等について
9月9日	549	医療用物資の配布について（配布希望調査）
9月19日	550	子ども救急医療電話相談（#8000）の相談対応時間の拡大及び外国語対応の開始について
10月10日	551	インフルエンザ流行開始！
12月9日	552	「かかりつけ医機能報告」が始まります！ 日医かかりつけ医機能報告制度の終了申請について （情報提供）空調室外機の盗難が多発しています！
12月26日	553	「かかりつけ医機能報告」にかかる研修について
令和8年 1月16日	554	厚労省「医療・介護等支援パッケージ（医療分野）」に関するお知らせ 令和8年度診療報酬改定に係るこれまでの議論の整理に対する意見提出の お願い・1月20日（火）必着
2月16日	555	2月中に「かかりつけ医機能報告」をお願いします◇本県の報告率は、29.4% です◇ 中医協答申公表・2月中にベースアップ評価料の届出をお願いします（まだ 届出をされていない診療所・病院向け）
3月13日	556	今月、鹿児島県において3件の麻しん患者の発生が確認されています（注意 喚起） かかりつけ医機能報告がお済みでない医療機関は3月中に報告をお願いします
3月17日	557	令和8年度診療報酬改定情報について 九州厚生局による個別指導等における主な指摘事項について 処遇改善や物価高騰に対する支援について
3月31日	558	県内（宮崎市）で、麻しん患者が発生